

Produced to assure your safety.



ハーフミラータイプ GPS レーダー探知機

AR-161GM

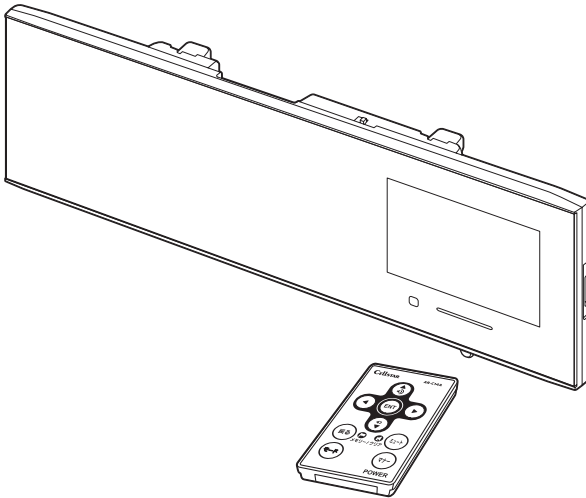
取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。

速度の出しすぎに注意して走行してください。

また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。



Copyright © 2014 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Cellstar およびASSURA は、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

* 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アフター
サービス

もくじ

はじめに

本機の特徴	4
安全上の注意	5
使用上の注意	6
付属品の確認	8
付属品	8
オプション品	8
各部の名称と機能	9
本体	9
リモコン	9

取り付け

電源の取り方	10
シガーライターソケットから電源を取る場合	10
ヒューズボックスから電源を取る場合	10
ACC線から直接電源を取る場合	11
配線処理	11
ヒューズが切れた場合	11
本体の取り付け方	12
リモコンの取り付け方	13
リモコン用電池の装着方法	13
リモコンの取り付け方法	13
microSDカードの使用方法	14
microSDカードの挿入	14
microSDカードの取り出し	14

基本操作

基本的な操作方法	15
電源を入れる	15
オープニング画面について	15
電源を切る	15
リモコンの操作	16
音量の調整	16
設定モードの切り替え（モードセレクト）	16
設定チェック機能	17

画面の説明

待受画面の見方	18
待受画面	18
警告案内画面の見方	21
取締機の警告の動き	21
各種GPS警告案内例	22
速度取締機などの警告動作	22
警告の種類と内容	23
GPS警告	23
各種無線警告	27
レーダー警告	28
LED警告ランプ	29

各種設定

各種設定の変更	30
機能設定一覧	32
基本設定一覧	36
OBD II 設定一覧	44
カメラ設定一覧	46

もっと使いこなす

GPSを利用した機能	48
GPS測位について	48
GPS警告ポイントの消去	48
GPS警告ポイントの消去方法	48
GPS警告ポイント消去機能のリセット	48
ユーザーメモリセレクト	49
ユーザーメモリの記録	49
ユーザーメモリの個別消去	49
ユーザーメモリの全消去	49
レーダーキャンセルエリア	50
レーダーキャンセルエリアの記録	50
レーダーキャンセルエリアの確認	50
レーダーキャンセルエリアの個別消去	50
レーダーキャンセルエリアの全消去	50
公開交通取締情報表示機能	50
GPSスポット追加機能	51
GPSスポットの追加	51

GPSスポットの全消去	51
各種データのバージョン確認	51
走行ログの記録と転送	52
走行ログの記録を開始	52
走行ログをmicroSDカードに転送	52
GPSデータ更新	52
速度取締機回避アナウンス	53
通過速度履歴確認機能	53
取締機前下り坂警告	53
リマインダー機能	54
リマインダーの設定	54
音の設定	55
警告音のミュート	55
アナウンス設定（女性/男性）	55
マナーモード	55
オートボリューム調整機能	55
その他の機能	56
スキップメモリ	56
スキップメモリの設定	56
スキップメモリの全消去	56
ワンスキップ	56
テロップ表示機能	56
地図表示の切り替え	57
地図の縮尺の切り替え	57
ロード自動選択一時切り替え	57
反則金データベース表示機能	57
本体の初期化	58
ディマー機能	58
オートトーンダウン機能	58
レシーバーオートミュート機能	58
高速道ガソリンスタンド価格案内機能	58
外部入力を利用した機能	59
外部入力について	59
外部入力機器の接続方法	59
カメラの取り付け推奨位置について	59
外部入力の設定	60
カメラの映像を使った待受画面と	
警告案内画面について	60
スカウター表示（画像認識）について	61
カメラ設定の変更	61

無線LANを使ったデータ転送と更新	62
無線LANデータ転送と更新について	62
スマートフォンアプリを使ったデータ転送と更新	62
家庭内無線LANなどの	
アクセスポイント接続による自動更新	64
無線LAN通信間隔の設定	65
OBD II を利用した機能	66
OBD II について	66
OBD II の接続方法	66
車両メーカーの設定	67
ダミーセキュリティー機能	67
簡易故障診断の設定/実行	68
OBD II 待受画面	68
OBD II 待受画面の設定	68
OBD II 待受画面カスタムリスト/ データリセット条件一覧	70
OBD II 満タン燃費補正	72
燃料補正の方法	72

困ったときは

故障かな？と思ったら	73
------------	----

アフターサービス

アフターサービスについて	75
修理に関して	75
GPSデータの更新について	76
フルマップデータの更新について	76
MyCellstarについて	76
修理受付票	77

その他

各種規定について	78
仕様・定格	79
新設速度取締機、Nシステム、 取締りポイントなどの情報提供のお願い	79

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

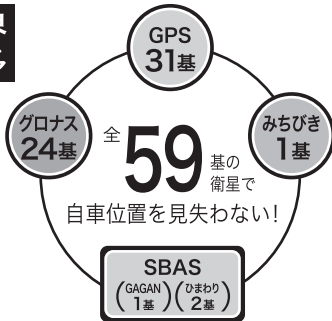
アフター
サービス

本機の特徴

59基の衛星から受信可能

グローバルナビゲーションシステム(GNSS)として、GPS+SBAS(GAGAN、ひまわり)、5種類59基の衛星を使用可能。測位が不安定な都心部の高層ビル街や山間部などでも精度の高い測位が可能です。

業界最多



- * SBASとは「satellite-based augmentation system」の略で静止衛星を介して補強情報を伝送するGPS補強システムの一つです。
- * 当社では5種類59基の衛星を総称して「GPS」と表記しています。

OBDII対応

別売のOBD IIアダプター (RO-107/RO-115) を使用すれば、トンネルなどの衛星が受信できない状況でも情報を取得して、より精度の高い自車位置測位を実現します。

- ・ **OBD II 情報表示**
エンジンの状態や燃費など62項目の細かな車両情報が取得できます。
- ・ **簡易故障診断**
車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。
- ・ **ダミーセキュリティー**
LEDを点滅させ、停車中の愛車にいたずらしようとする人を威嚇します。

ドラレコとセットで使う

本製品とセルスターの外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続すると、走行中の映像をモニターに表示できます。これにより新機能の画像認識による待受ASSURAスカウターや、取締機を走行中の映像と併せてお知らせするLIVE view警告などASSURAならではの機能がフルに発揮します。



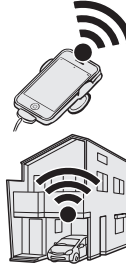
- * ドライブレコーダーをフロントカメラに変更しても同様の機能が使えます。
- * ドライブレコーダーをオプションのドライブレコーダー接続ケーブル (GDO-03/GDO-04) 専用コードで接続すれば、レーダー探知機側より電源も供給されます。

バックカメラなど、外部入力対応

RO-106を使用すれば、バックカメラ (RO-112) などの外部機器の映像をモニターに表示させる事ができます。

無線LANで自動データ更新!

あらかじめ、スマートフォンのデザリング機能やモバイルルーターに接続設定することにより自動でデータ更新がおこなわれます。また、家庭内無線LAN接続などによる自動更新も可能です。



IEEE802.11nの高速無線LAN搭載

クラウド型ネットワーク「ASSURA+Link」から、自動で更新できるデータ

毎月更新

GPSデータ

高速道ガソリンスタンド価格案内

公開交通取締情報

* 無線LAN環境によりインターネット接続できない場合があります。

無線LAN接続やmicroSDカードによる更新にも対応

スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync for iOS/Android」で、各種データのダウンロードをおこない、ASSURA 本体と無線LANで接続しデータを転送もできます。またmicroSDカードを使用してPCやスマートフォン (microSDカードによる更新はAndroidのみ) からデータをダウンロードして更新することもできます。

その他にも無料で利用できるさまざまな機能が盛りだくさん。

- 実写案内ダウンロード
- Option コラボレーション企画
- 画像や音声のカスタマイズ
- デジタルフォトフレーム
- 走行ログ表示
- 速度取締機等の情報提供
- GPSスポット追加機能
- もちろんPCからも利用可能!
- Win/Mac 両対応

【特許出願中】



MyCellstar+Sync

アプリでできる機能は全て無料!

推奨環境: Android 4.0 iOS 7以降

詳しくはMyCellstarのサイトをご覧ください

<http://www.mycellstar.jp>

- * PCはクラウド機能を利用するため、一部機能はユーザー登録が必要になります。
- * iOSでは実写案内用画像データの更新は対応していません。パソコン版MyCellstarにて更新してください。

その他の特徴や機能

国内自社生産だからできる!安心の3年保証

開発・設計・生産から品質管理まで全て自社内でこなしています。

トリプルセンサー搭載 (Gセンサー、ジャイロセンサー、気圧センサー)

Gセンサー + ジャイロセンサー + 気圧センサーでGPS未測位状態の自車位置を高精度に補完します。

ゼンリンのフルマップ搭載

年2回マップデータ更新 (有料)

12V/24V車対応




高速道速度取締機予告

- 17MHz 情報満載の17Vバンド受信
- 信頼のレーダー波受信機能
- Eos スピードに合わせた警告内容を自動判断
- 不要な警告音をキャンセル (ヒーキャン)




安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。







- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 * 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。







- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。






危険

-  本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
-  走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
* 交通事故の原因となります。
-  万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
* そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
-  医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
* ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
-  水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手で絶対に操作しないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。
-  煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
* 発火して火災の原因となります。

注意

-  穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
* 感電や故障の原因となります。
-  本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
-  夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
* 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
-  一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
-  本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。
-  microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
* ケガの原因となります。

警告

-  運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所にに取り付けてください。
* 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
-  エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
* 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
-  電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
* 感電やショートによる発火の原因となります。
-  本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
* 発熱、火災、ケガの原因となります。
-  ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためGPS、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けしてください。
- 本機をフロントガラスに取り付けないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBD IIアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- 一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、付属の電源直結配線用DCコードを使用してください。
- 直結配線用DCコードやオプションのOBD IIアダプター（RO-107/RO-115）の車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBD IIアダプターを使用している場合は車両からOBD IIアダプターを取り外してください。

■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができず。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- 新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信、トリプルセンサーで測定、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録されていない地点や、測定が不安定、未測定な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。

- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替わりはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- トンネル内取締機/トンネル出口案内は、トリプルセンサーにて車位置を測定するため、実際と異なる場合があります。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないようにご注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについては当社独自の方法により算出しています。

■ レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には移動していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されているも常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起る可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーパー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や減点が発生したりシジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サンングス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車の使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自転車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しませんが、その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に

電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

- ・自車位置は、GPSの受信、トリプルセンサーの動きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- ・本機で表示される車両の走行速度や傾斜計は、GPS、トリプルセンサーの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。
- ・表示速度補正をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。

■ microSDカードについて

- ・付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。
- ・本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- ・microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ リモコンについて

- ・ダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- ・リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。

■ フルマップについて

- ・フルマップデータのプロジェクト処理により、付属のmicroSDカード以外でフルマップを表示することはできません。
- ・本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示しない場合があります。
- ・GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。
- ・フルマップデータは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。
- ・収録内容が実際の道路状況と異なる場合があります。

■ ハーフミラーについて

- ・夜間走行の際、ハーフミラーの特性によりミラーが暗く見えづらい場合があります。

■ 公開交通取締情報/高速道ガソリンスタンド価格案内について

- ・本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報/高速道ガソリンスタンド価格案内は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化に間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- ・走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 外部入力について

- ・外部入力をおこなうにはオプションのコネクター変換ケー

ブル (RO-106) が必要になります。
* RO-113/RO-114以外。

- ・当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続する場合、直接接続が可能なGDO-03/GDO-04をご利用ください。
* 24V車では使用できません。
- ・RO-106を改造して使用すると、本機や外部接続機器の故障の原因となります。
- ・外部入力設定を「オン (モニター)」に設定して、外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。

■ フロントカメラについて

- ・オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) は、24V車には取り付けないでください。

■ 実写案内について

- ・実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメで警告します。

■ MyCellstarについて

- ・[MyCellstar] でGPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内をダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Android/iOSについて

- ・スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

■ OBD IIについて (オプション)

- ・オプションのOBD IIアダプター (RO-107/RO-115) を車両に取り付ける前に、当社ホームページ (<http://www.cellstar.co.jp>) よりOBD II 適合表を確認してください。OBD II 適合表にない車両には取り付けできません。
- ・一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- ・OBD IIに取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故など附随的損害については一切その責任を負いません。
- ・OBD II アダプターを接続してエンジンをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

■ 無線LANについて

- ・本機の無線LANに使用されている2.4GHz帯 (周波数) は、Bluetooth、電子レンジ、医療機器などほかの製品にも使用されています。これらの製品と電波干渉が発生した場合、通信速度の低下やデータの損失、伝送距離の低下などが発生する場合があります。

■ その他の注意について

- ・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ・製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- ・本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- ・本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

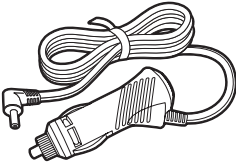
付属品の確認

付属品

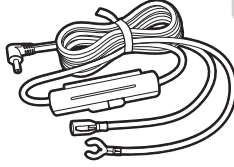
はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

取扱説明書（本書）

* その他注意書きが同梱している場合があります。



シガーライター用DCコード



直結配線用DCコード



コードクリップ×5



microSDカード
(本体に挿入されています)



リモコン



リモコン取付用
固定ベース



リモコン用電池
(CR2016)

* オプションのOBDⅡアダプターを使用する場合、シガーライター用DCコード、直結配線用DCコードは使用しないでください。

オプション品

別途お買い求めください。

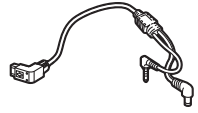
- RO-113 (12V車専用)
フロントカメラ
(3.5m)



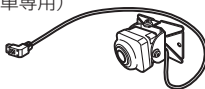
- GD0-03 (12V車専用)
当社製ドライブレコーダー
接続ケーブル (3.6m)



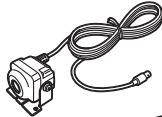
- GD0-04 (12V車専用)
当社製ドライブレコーダー
接続ケーブル (0.4m)



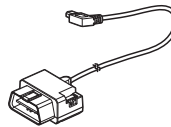
- RO-114 (12V車専用)
フロントカメラ
(0.3m)



- RO-112
バックカメラ
* 別途RO-106が
必要になります。



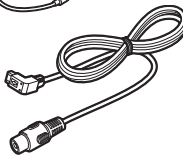
- RO-107/RO-115
OBDⅡアダプター



- RO-109
直結配線用DCコード
(OBDⅡ対応機種専用)



- RO-106
コネクター変換ケーブル



詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

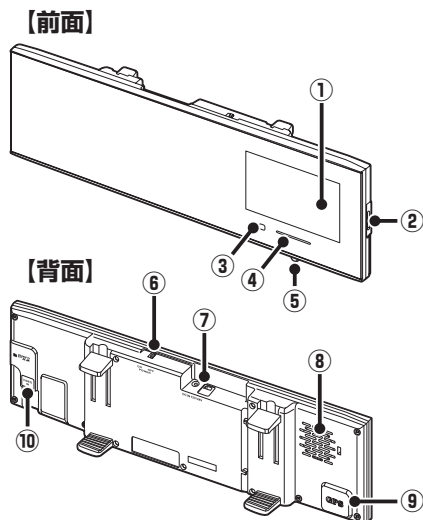
<http://www.cellstar.co.jp>

- RO-110
変換用コネクター
(DCプラグ用)



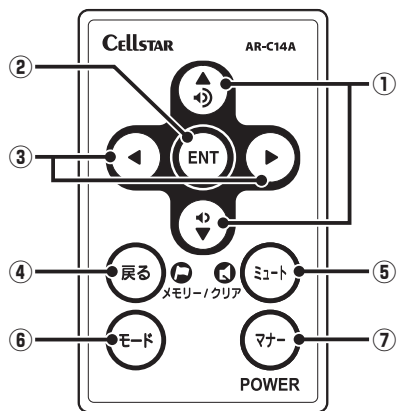
各部の名称と機能

本体



- ① ディスプレイ**
レーダー受信時、GPS 警告時、各種無線の受信時に警告案内画面などを表示します。
- ② microSDカードスロット**
音声警告、実写案内、フルマップ機能などを使用するには付属のmicroSDカードを挿入します。
- ③ 赤外線受光部**
リモコンから送信される赤外線を受光します。
- ④ LED警告ランプ**
各種警告、アナウンスと連動してLED 警告ランプの色や点灯または点滅で警告・アナウンスの種類をお知らせします。
- ⑤ ダミーセキュリティーLEDランプ**
OBD II接続時にLED ランプを点滅させます。オプションのOBD IIアダプター (RO-107/RO-115) を使用して本機を接続する必要があります。
- ⑥ 電源スイッチ**
電源のON/OFF をします。
- ⑦ DC 12V/24Vソケット**
DC コードまたはオプションのOBD IIアダプター (RO-107/RO-115) を接続し、電源を本機に入力します。
- ⑧ スピーカー**
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。
- ⑨ GPS**
GPS、みちびき、グロナス、SBAS などの衛星を受信します。
- ⑩ 外部入力ソケット**
オプションのコネクター変換ケーブル (RO-106) またはオプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続します。

リモコン



- ① ▲▼ボタン**
音量を調整するときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容切り替えなどに使用します。
- ② ENTボタン**
メインメニュー画面への切り替え / 設定操作の決定、通過速度の確認、公開交通取締情報の表示、ワンスキップの操作をするときに使用します。
- ③ ◀▶ボタン**
待受画面の切り替えや設定メニューの選択時などに使用します。
- ④ 戻るボタン**
外部入力設定画面への切り替えやユーザーメモリ機能、GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。
- ⑤ ミュートボタン**
ミュート機能、レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。
- ⑥ モードボタン**
設定モードの切り替え (モードセレクト) や設定チェック、スキップメモリをするときに使用します。
- ⑦ 電源ボタン**
本体の電源を ON/OFF します。また、マナーモードを切り替えるときや、反則金データベースを表示するときに使用します。

電源の取り方

⚠ 注意

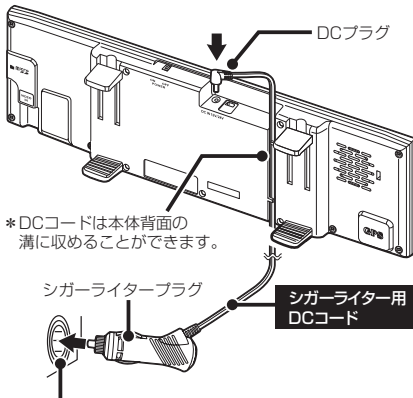
- ・本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・本機の取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。
- ・取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実にこなしてください。
- ・エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- ・本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- ・コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- ・直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの(-) マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- ・直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- ・シガーライター用DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取り外してください。

シガーライターソケットから電源を取る場合

シガーライター用DCコードのプラグをシガーライターソケットに接続します。

✓ CHECK

一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。



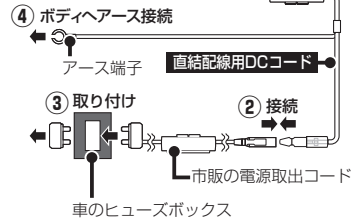
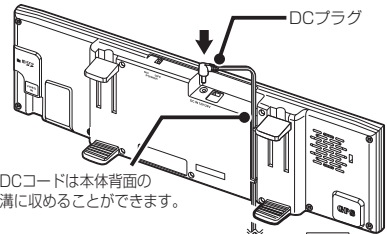
* DCコードは本体背面の溝に収めることができます。

車両のシガーライターソケット

ヒューズボックスから電源を取る場合

市販の電源取出コード(平型ヒューズタイプ)を使用し、ヒューズボックスから電源を取ることができます。

- 1 ACC オン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ(シガーライター、ラジオなど)を探す
- 2 直結配線用DCコードと電源取出コードを接続する
- 3 ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む
- 4 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する



✓ CHECK

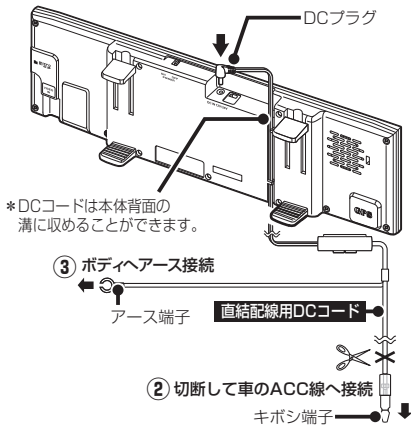
エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- ・本体の電源スイッチ
- ・コード類の接続
- ・車、またはDCコード内のヒューズ

ACC線から直接電源を取る場合

市販のエレクトロタップなどを使用して、車のACC線から直接電源を取ることができます。

- 1 テスターなどで、車のキーをACC オンにしたときに12V、オフにしたときに0VになるACC線を探す
- 2 直結配線用DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップなどを使用して車のACC線へ接続する
- 3 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する



⚠ 注意

アース端子接続

アース端子はボディの金属部に接続してください。

【取り付けに適している場所】

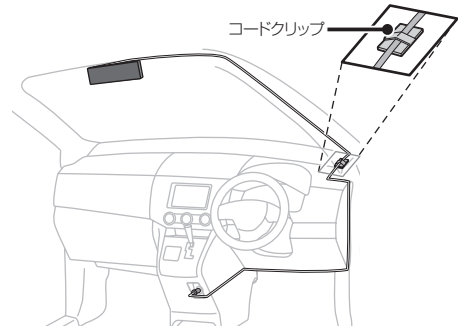
車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）

【取り付けに適さない場所】

- アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ（タッピングネジなど）
- チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作（上下）する金属部分

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように、付属のコードクリップなどを利用して、配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

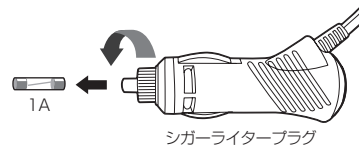


⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



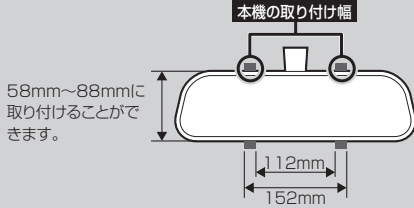
✓ CHECK

オプションの OBD II アダプター（RO-107/RO-115）での接続方法は 66 ページをご覧ください。

本体の取り付け方

✓ CHECK

- 本機は下記寸法内のルームミラーに取り付けて使用することができます。自動防眩ミラー、特殊なサイズや形状のルームミラーには取り付けできません。



- 純正ルームミラーの形状によっては取り付けできない場合があります。



- ルームミラーに強い荷重がかからないよう、ルームミラーを支えて取り付けてください。また、車体への取付強度が弱い一部の車種などは、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前(車の進行方向)などに、金属などの障害となるものがないように本体を取り付けてください。



- 本体を水平面に対して下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

横から見た角度



30度～-30度の範囲内

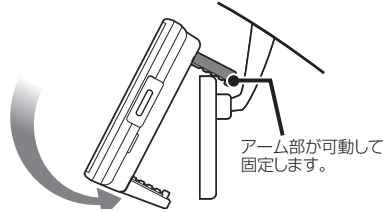
正面から見た角度



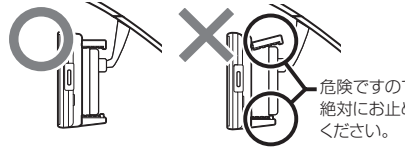
30度～-30度の範囲内

- * 範囲内で取り付けした場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
- * 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所での電源を入れなおしてください。

1 本体をルームミラーにはめる



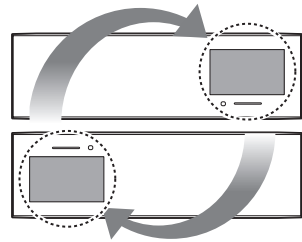
振動により落下しないために、アーム部分を曲げずミラーに本体を密着させ、しっかり取り付けてください。



2 DCソケットにDCプラグを接続する

■ 左ハンドル車に取り付ける場合

左ハンドル車で使用する場合、本体を上下逆さまに取り付けます。Gセンサーにより、数秒後、自動的に反転表示します。



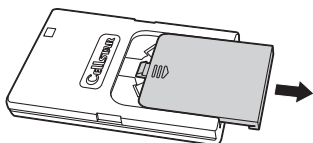
リモコンの取り付け方

リモコン用電池の装着方法

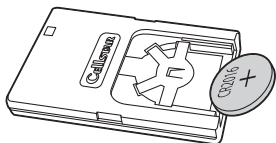
本機ではボタン電池（CR2016）を使用します。初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。

また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1 電池カバーを後ろにずらして外す



2 電池を図のように「+」側を上にして、リモコンに入れる



3 電池カバーをはめなおす

警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

注意

- 電池の「+」「-」を逆に入れないでください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示に従ってください。

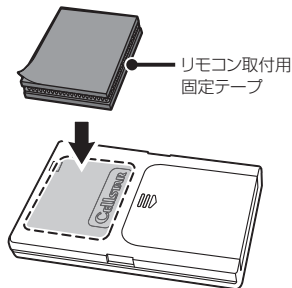
✓ CHECK

リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。

リモコンの取り付け方法

1 リモコンにリモコン取付用固定テープを貼り付ける

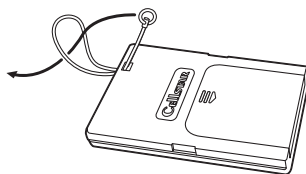
下図の位置に貼り付けてください。



2 リモコンを取付個所に貼り付ける

市販のストラップを取り付ける場合

下図のようにリモコンの穴に市販のストラップを通して取り付けることもできます。



注意

- リモコンをダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。リモコンの故障の原因となります。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

microSDカードの使用方法

付属のmicroSDカードには、音声データ、フルマップデータ（株式会社ゼンリン）、実写案内用画像データ（雑誌Optionコラボ企画）が収録されています。

✓ CHECK

- 付属のmicroSDカードには、フルマップデータのプロテクト処理が施されています。複製した別のmicroSDカードを本製品で読み込むとプロテクト処理によりフルマップは表示されません。必ず、付属のmicroSDカードを使用してください。
- 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと差し替えて使用してください。
- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。データのバックアップを取っておくことをお勧めします。
 - * バックアップしたデータは必ず付属のmicroSDカードに復元してください。
 - * 本機の動作中にmicroSDカードを取り出し、再度挿入するとフルマップが表示しなくなります。本機の電源を入れなおしてください。

最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内などは、「MyCellstar」で簡単にmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもおもしろカスタマイズ、デジタルフォトフレーム、GPSスポットなど便利な機能が利用できます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

- * 付属のmicroSDカードは、初期不良以外は有償修理となります。
- * 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
- * 本機では、1GB～32GBまでのmicroSDカードが使用できます。
- * 市販のmicroSDカードを使用した場合、フルマップの表示はできません。
- * フルマップデータは株式会社ゼンリンによる使用規定をご確認ください。（P78参照）
- * microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

⚠ 注意

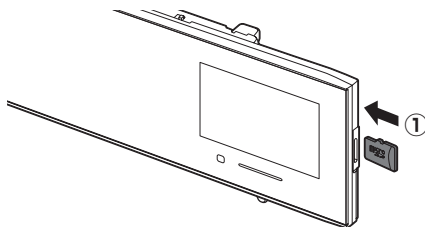
microSDカードに保存したデータの取り扱いについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

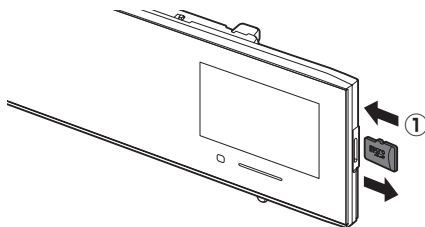


microSDカードの取り出し

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードが排出されます。

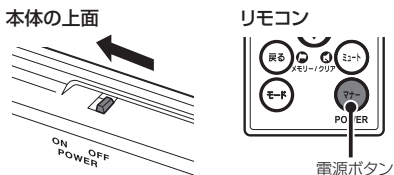


基本的な操作方法

電源を入れる

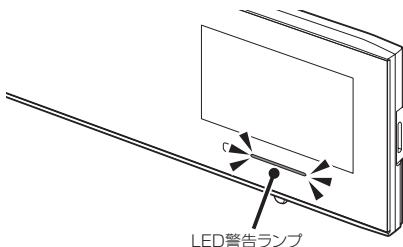
1 車のエンジンを始動する

2 本体の電源スイッチを「ON」にする
またはリモコンの電源ボタンを押し続けます。



* リモコンによる電源ON操作は、リモコンにより電源OFFした後、有効となります。

電源が入るとオープニング画面が表示され、LED警告ランプが7色に点灯します。



✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります(15分程度)これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については48ページをご覧ください。

オープニング画面について

■ シートベルト着用案内

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。(P40参照)

■ 飲酒運転禁止

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。(P38参照)

■ 春の交通安全運動週間

4月6日～4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

* 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

■ 秋の交通安全運動週間

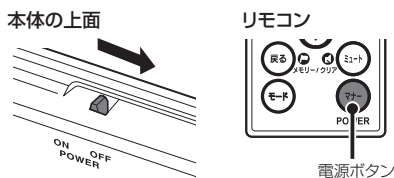
9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

* ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はございません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はございません。

電源を切る

本体の電源スイッチを「OFF」にします。

またはリモコンの電源ボタンを押し続けます。約1秒後反則金データベースが表示されますが、そのまま押し続けてください。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

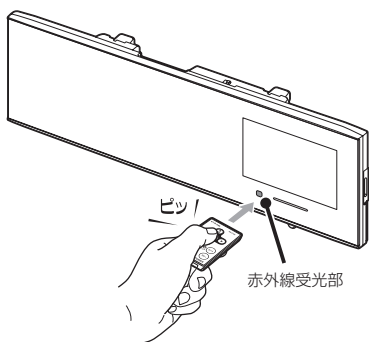
もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

リモコンの操作

リモコンの操作をするときは、リモコンを図のように持ち、本体の赤外線受光部に向けてボタンを押してください。



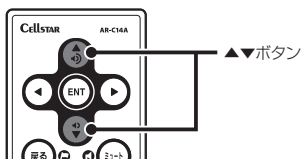
✓ CHECK

- ・リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。
- ・本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコンが操作できなくなる場合があります。これは本機の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

▲▼ボタンを押して音量を調整します。数秒後、待受画面に戻ります。



▼ 音量小

▲ 音量大

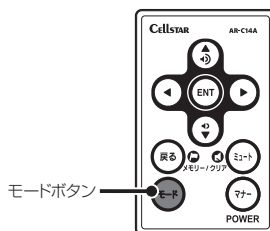


設定モードの切り替え (モードセレクト)

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー (P32 ~ P43参照) を各モードに最適な内容にしてあります。4つのモードはワンタッチ操作で簡単に切り替えられます。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 (工場出荷時の設定)	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 モードボタンを押す



現在の設定モードをお知らせします。



* 初期の設定は、「標準」が選ばれています。

2 再度モードボタンを押して設定モードを切り替える

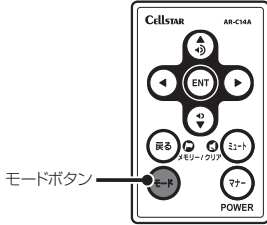
押すたびに設定モードが切り替わります。数秒後、待受画面に戻ります。

✓ CHECK

- ・「マニュアル1」または「マニュアル2」から「標準」、「オール」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。
- ・設定モードの切り替えは、メインメニュー画面からでもおこなえます。(P30参照)

設定チェック機能

1 モードボタンを約1秒間押し続ける



各機能の設定内容を画面でお知らせします。

2 チェック機能を終了する場合は、再度モードボタンを押す

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

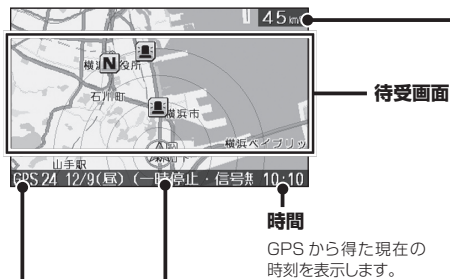
困ったときは

アフター
サービス

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。リモコンの**▶ボタン**を押して待受画面を簡単に変更できます。

- * 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズれる場合があります。
- * 工場出荷時は、フルマップが表示されます。
- * 走行速度、時間、GPS測位数などの情報は「テロップ表示」設定で表示の有無を選択できます。(P36参照)



走行速度

走行速度を表示します。走行速度は、GPSとGセンサーによって測定し表示します。取締機手前約2km～約200m間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

- * GPSが未測位、またはGセンサーとジャイロセンサーのみで計測しているときは「— km/h」と表示されます。オプションのOBD IIアダプターを使用して接続している場合は、速度を表示します。
- * 表示速度補正 (P42参照) をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。
- * GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

GPS測位数

測位しているGPSの数を表示します。未測位の場合は、「00」と表示します。

時間

GPSから得た現在の時刻を表示します。

現在地情報/公開交通取締情報

現在地の住所や公開取締情報を表示します。

- * 公開交通取締情報表示機能の設定 (P40参照) を「オン」にすると表示します。(デジタルフォトフレーム/オフ/警告時以外)

待受画面

デジタルメーター

GPSで測定した車両の走行速度をデジタルで表示します。



衛星情報

測位している衛星の種類や位置を表示します。



GL (赤色): グロナス衛星 / QZ (黄色): みちびき
GPS (青色): GPS衛星 / SB (緑色): SBAS衛星

アナログメーター

GPSで測定した車両の走行速度をアナログで表示します。



デジタル時計

GPSから得た現在の時刻をデジタルで表示します。



待受画面

電圧計

電圧を表示します。



Gモニター

Gセンサーから測定した車両にかかるGを表示します。

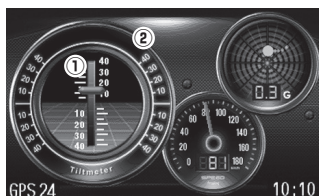


① 車両にかかるGをポイントで表示します。Gが大きくなるほどポイントが外側に移動します。

② ポイントが移動している方向へのGを数値で表示します。

傾斜計

Gセンサーから測定した車両の傾斜を表示します。



① 車両の前後の傾斜角を表示します。

② 車両の左右の傾斜角を表示します。

気圧計

気圧センサーで測定した気圧 (hPa) を表示します。



参考:

- ・富士山5合目 770hPa
- ・北海道旭川 1044hPa (国内過去最高)

緯度経度

GPS から測定した自車位置の方位および緯度経度を表示します。



① 方位を表示します。

② 緯度経度を表示します。

エコドライブ

急加減速やアイドル時間などをGPSやGセンサーで測定し、エコ運転を案内します。

* 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。(P12参照)

* OBD II で取得した情報は、速度以外エコドライブに反映しません。



① アイドル時間 (5段階評価)

アイドルリング時間を判定して点数が加減算します。

② 急加速 (5段階評価)

感知したときに減算、少ない走行で加算します。

③ エコ速度 (5段階評価)

走行速度 50km/h ~ 100km/h 間で加減速の少ない走行が連続 1 分間以上継続したとき点数が加算、それ以外で減算します。

④ 急減速 (5段階評価)

感知したときに減算、少ない走行で加算します。

⑤ エコ運転総合評価

①~④までの評価から算出した総合得点を表示します。

アナログ時計

GPS から得た現在の時刻をアナログで表示します。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

サブタイ

待受画面

使用状況表示

電源が入ってから現在までのGPS警告案内回数、レーダー受信回数、平均速度、最高Gフォースなどを表示します。



フルマップ

株式会社ゼンリンの地図データを表示します。



- * 本機の電源を入れGPSを測定するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 工場出荷時は、2D朝昼夕夜オート切替です。

カメラ

オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続し、外部入力設定を「オン (待受、警告)」にするとカメラ映像を表示します。映像信号がない場合は、ブルーバックが表示されます。(P60 参照)

- * カメラ設定でカメラ映像の表示パターンなどをお好みで設定できます。(P61参照)



「カメラ1」に設定した場合
カメラ映像と地図の2画面を
表示します。



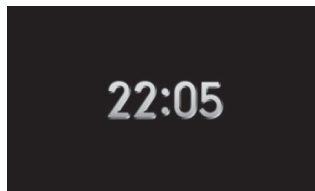
「カメラ2」に設定した場合
カメラ映像を全画面で表示し
ます。



「画像認識」に設定した場合
カメラ映像から画像認識し、全
画面でスカウター表示します。

ミラー専用デジタル時計

GPS から得た現在の時刻をデジタルで表示します。



カスタムメーター

「カスタムメーター設定」で選択した項目を表示します。(P36参照)



OBD II

OBD IIの取得情報をもとにエンジン回転数やブースト計、燃費計などを表示します。表示する項目やパターンは、お好みで選択できます。(P68参照)

- * オプションのOBD IIアダプター (RO-107/RO-115) が必要です。



デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。(P76参照)

「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。(P36参照)

オフ

待受画面を非表示にします。

警告案内画面の見方

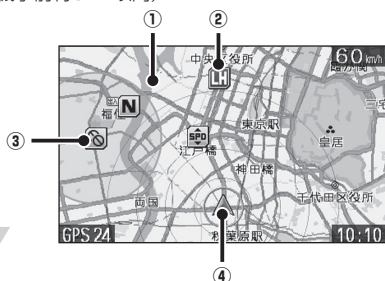
取締機の警告の動き

- モードセレクト「オール」、マップモード「2D昼間」、待受画面「フルマップ」、マップアイコン表示設定「オール」、マップアイコンズーム「オン」、警告パターン「アニメ」の場合

- * 待受画面の設定 (P36参照)
- * マップモードの設定 (P36参照)
- * マップアイコン表示設定 (P36参照)
- * 警告パターンの設定 (P38参照)

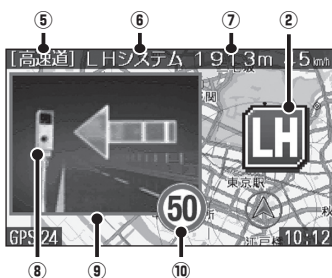
フルマップ

(取締機手前約3km以内)



GPS警告

(取締機手前約2km～約200m)



(取締機手前約200m～約0m)



✓ CHECK

GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。

① フルマップ表示

取締機などに近づくとき地図が拡大表示します。

- * microSDカードスロットに付属のmicroSDカードを挿入しないと地図は表示されません。

② 取締機などの位置

警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。表のアイコンは一例です。(P23～P26参照)

- * マップアイコンズームの設定 (P36参照) を「オン」に設定すると、警告しているアイコンを拡大してお知らせします。

	Hシステム	
	ループコイル	赤色
	LHシステム	
	事故多発路線	黄色
	取締りのポイント	
	ユーザーポイント	青色

③ 駐車禁止・最重点エリア

駐車禁止エリアを丸の範囲で表示してお知らせします。

④ 自車位置

自車位置を表示します。

⑤ 道路種

警告している対象の道路種をお知らせします。

⑥ 取締機などの名称

警告している取締機や受信している無線、レーダーなどの名前を表示します。

⑦ 取締機までの距離 / レーダーの受信レベル

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離やレーダーの受信レベルを5段階で表示します。

⑧ 取締機のイラスト

イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

- * microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定 (P38参照) を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

- * オプションのフロントカメラや当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続して、警告パターンの設定 (P38参照) を「カメラ」に設定すると、警告画面をライブビューで表示します。

⑨ 枠の色で警告の危険度をお知らせします。

赤色：危険度大 黄色：危険度中 青色：危険度小

⑩ 制限速度

取締機などの制限速度を表示します。

⑪ 通過速度案内

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

青色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

サブタイ

各種GPS警告案内例

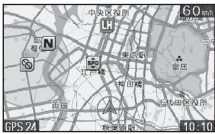
速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

- * 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
- * 「速度取締機カウンタダウン」を設定している場合、取締機までの距離を1km付近から100m刻みで音声案内します。(P38参照)
- * 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違いため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
- * 本機で表示するフルマップは、実際の走行中の道路と異なる場合があります。
- * GPS未測位時、Gセンサーとジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。
オプションのOBD IIアダプターを使用して接続している場合は、速度を表示します。
- * 「表示速度補正」の設定をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。(P42参照)

■ 首都高速、LHシステム（トンネル内LHシステム）の場合

「待受画面」は、設定によって異なります。



✓ CHECK

- 「高速道路速度取締機予告」を設定している場合、都市間高速道路走行中は取締機の約5km手前で黄色の取締機アイコンを表示し、音声案内します。(P32参照)
- 「取締機前下り坂警告」を設定すると取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合、音声案内します。(P53参照)
- 「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。(P53参照)

2km ~ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

警告が開始されます。

モードセレクト「オール」/ 警告パターン「アニメ」の場合



高速道

♪ 2km 先 首都高速 LHシステムに注意してください。

トンネル

♪ 2km 先 首都高速トンネル内 LHシステムに注意してください。

1km ~ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

制限速度を案内します。

高速道

♪ 1km 先 首都高速 LHシステムに注意。制限速度は50km/h以下です。
【制限速度を超過している場合】♪ 制限速度50km/h以下です。危険です。スピード落として。

トンネル

♪ この先 首都高速トンネル内 LHシステムに注意。制限速度50km/h以下です。

500m ~ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

再度、取締機を案内します。

高速道

♪ 500m 先 首都高速 LHシステムに注意してください。

トンネル

♪ まもなく首都高速トンネル内 LHシステムに注意してください。
* トンネル内では「速度取締機カウンタダウン」ならびにカメラ位置警告はおこないません。



200m ~ 取締機「LHシステム」

カメラ位置を案内します。



高速道

♪ カメラは左側です。通過速度は50km/h以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

警告の種類と内容

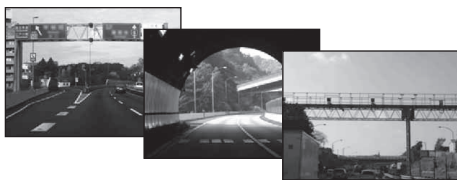
本機では各種警告をお知らせする際に、実写画像、リアルCG画像、アニメ画像など様々なパターンの中から選んで表示することができます。

この章では警告パターンの設定を「アニメ」にした際の画像を使って紹介しています。(P38参照)

* 速度取締機のアイコンは「高速道速度取締機予告」時、黄色で表示します。(P32参照)

実写案内画像例

microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。



* 速度取締機で表示される実写案内用画像は、設置状況の変わりにより実際のものとは異なる場合があります。

* 一部アニメで警告します。

リアルCG案内画像例

警告パターンの設定を「リアルCG」に設定すると、警告画面がリアルCGに変わります。

リアルCG画像は、都市部や郊外、走行道路などの環境や時間に合わせたわかりやすい警告画像を表示します。



GPS警告

警告内容

警告画面 (アニメ)

オービス

レーダー (マイクロ波) を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。



ループコイル

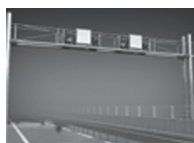
複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。



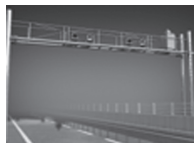
Hシステム

レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。



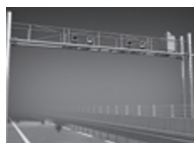
LHシステム

複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。



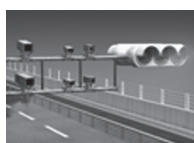
NHシステム

走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。



信号無視監視機

信号無視の違反車両を監視します。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

サブ
メニュー

警告の種類と内容（つづき）

警告内容

警告画面（アニメ）

トンネル出口速度取締機

トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。

- * アイコンと画面は取締機の種類により異なります。



トンネル内速度取締機

トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。

- * アイコンは取締機の種類により異なります。



Nシステム

盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。



過積載監視システム

路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。



警察署

緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を登録しています。

- * レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。



交番・派出所・駐在所

全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。

- * 音声はすべて「交番」での案内となります。



警告内容

警告画面（アニメ）

交通警察隊

交通警察隊を登録していません。

交通検問所

一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。

- * レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。



待伏せエリア

シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。

- * レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。



取締りポイント

主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km手前と500m手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

- * 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせしません。



駐車禁止重点エリア

駐車禁止最重点エリア

公表されている取締り活動ガイドラインと当社調査による駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。



事故多発エリア

事故多発路線

事故発生率の高いエリア、路線です。



警告内容

警告画面（アニメ）



盗難多発エリア

盗難多発ポイントを発生のお多い時間帯で低速走行時にお知らせします。



制限速度切替りポイント

制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンでは下向き矢印を表示します。



平均速度超過警告（音声のみ）

当社が高速道や有料道路に設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告します。

- * 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度を計測します。
- * 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。
- * 平均速度超過警告機能は、当社が設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。
- * 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。



高速道凍結注意アナウンス

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。

- * 12月中旬～2月のみ。



急カーブ

目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。

- * 画面はカーブの向き・種類により異なります。



消防署

全国各地の消防署を登録しています。



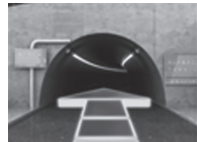
警告内容

警告画面（アニメ）



トンネル入口案内

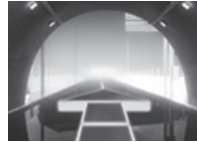
全長1km以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。



- * 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。
- * 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。

トンネル出口案内

全長1km以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。



- * 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。
- * 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。

トンネル内急加減速警告（音声のみ）

全長1km以上のトンネル走行中、急加速、急減速を感知した場合、音声で警告します。

- * トンネル案内が「オフ」の場合は、警告しません。（P32参照）
- * 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では警告しません。



高速道インターチェンジ案内

インターチェンジの手前でお知らせします。



高速道ジャンクション案内

ジャンクションの手前でお知らせします。



県境アナウンス

県境をお知らせします。

- * 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

サブメニュー

警告の種類と内容（つづき）

警告内容



道の駅

一般道に併設されている道の駅をお知らせします。



警告画面（アニメ）



ハイウェイオアシス

高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。



サービスエリア

全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。（P58 参照）



* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。



パーキングエリア

全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。（P58 参照）



* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

スマートインターチェンジ

高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されている ETC 専用の出入口です。



ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。（P58 参照）

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。



小学校



中学校



高等学校

学校付近でお知らせします。



警告内容



鉄道駅

全国各地の鉄道駅を登録しています。



踏切

踏切付近でお知らせします。



ユーザーポイント

ユーザーメモリで記録したポイントを案内します。（P49 参照）



自宅案内

自宅から約 200m 圏内に入ると案内します。

* 事前に自宅を記録する必要があります。（P40参照）



GPSスポット

追加された GPS スポットを案内します。（P51 参照）



ハイウェイラジオ受信エリア

高速道路にあるハイウェイラジオの受信できるエリアをお知らせします。



公開交通取締情報

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報、または現在地を待受画面で表示お知らせします。




* 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

各種無線警告

* 各種無線 (350.1MHzを除く) の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト (音声) をミュート (消音) します。

警告内容	警告画面 (アニメ)
350.1MHz 主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。	

警察デジタル無線 主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。	
---	---

警察活動無線
 主に機動隊の連絡に使用される無線です。

署活系無線
 警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。

取締特小無線
 路上での取締り現場などで使用される無線です。

警察電話無線
 警察関連の自動車電話などで使用される無線です。

バリケードアラーム 検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。	
---	---

消防無線 消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。	
---	---

警告内容	警告画面 (アニメ)
------	------------

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。

- * 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
- * カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
- * 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
- * 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合は警察関連車両の接近をお知らせすることができません。

1 回目の受信

電波：弱
 警察車両 1km 以内
 * カーロケーターの感度 (P34参照) が「ロー」の場合、受信できません。



電波：強
 警察車両 500m 以内



ニアミスアラーム (連続受信)

連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。

電波：弱



電波：強
 警察車両 500m 以内



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

サブタイ

警告内容

警告画面 (アニメ)

ヘリテレ無線

事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。



消防ヘリテレ無線

災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。

- * 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。



救急無線

主に東京都内で使用される救急無線です。



ハイウェイ無線

各 NEXCO のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

- * デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。



警備無線

各警備会社で使用される無線です。



レッカー無線

駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。



- * レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。
- * 車両の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。

レーダー警告

- * レーダーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。(P21参照)

警告内容

警告画面 (アニメ)

レーダー警告

レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。

- * 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。



ステルスアラーム

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。

- * 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
- * ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。



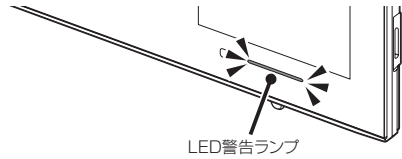
対向車線レーダー警告オートキャンセル

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。



LED警告ランプ

各種警告、アナウンスと連動してLED警告ランプの色や点灯または点滅で警告・アナウンスの種類をお知らせします。



LED警告ランプ

警告内容	色	点灯 / 点滅
取締機	赤色	カメラ位置表示前 点滅 カメラ位置表示後 点灯
速度取締機カウントダウン・アナウンス		
取締機回避アナウンス	赤色	点滅 (警告動作の間)
レーダー (ステルス)		
公開交通取締情報表示 (自動表示時)		
ロード自動選択切替り		
平均速度超過警告 (計測開始、平均速度アナウンス)	黄色	点滅 (3 秒間)
速度取締機回避アナウンス		
取締りポイント		
N システム		
過積載取締機		
交通検問所		
制限速度切替りポイント		
待伏せエリア		
高速道速度取締機予告		
事故多発エリア		
事故多発路線		
警察署		
交通警察隊		
駐車禁止重点エリア	黄色	点滅 (警告動作の間)
駐車禁止最重点エリア		
盗難多発エリア		
バリケードアラーム		
警察デジタル無線		
レッカー無線		
署活系無線		
取締特小無線		
警察活動無線		
警察電話		
カーロケーター		
350.1MHz		

警告内容	色	点灯 / 点滅
ヘリテレ無線		
消防無線		
消防ヘリテレ無線	黄色	点滅 (警告動作の間)
新救急無線		
ハイウェイ無線		
警備無線		
ユーザーメモリ		
急カーブ		
道の駅		
ハイウェイオアシス		
サービスエリア		
パーキングエリア		
高速道凍結注意アナウンス		
県境アナウンス		
トンネル入口案内		
トンネル出口案内	青色	点滅 (警告動作の間)
高速道インターチェンジ案内		
高速道ジャンクション案内		
ハイウェイラジオ受信エリア案内		
交番		
消防署		
鉄道駅		
踏切		
小学校 / 中学校 / 高等学校		
自宅案内		
日差し注意アナウンス		
時報アナウンス		
ES インフォメーション		
安全運転アナウンス	緑色	点滅 (3 秒間)
トンネル内急加減速アナウンス		
速度アラーム		
安全運転アナウンス		
リマインダー		
OBD II簡易故障診断 (自動表示時)	紫色	点滅 (3 秒間)
画像認識	紫色	点滅 (警告動作の間)

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

サ
ー
ビ
ス

各種設定の変更

32～45ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

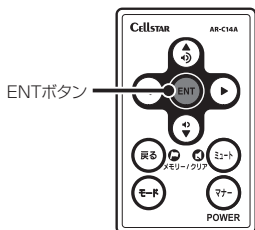
OBD II 設定の項目を変更する場合は、オプションの OBD II アダプター (RO-107/RO-115) を使用して接続しておく必要があります。(P66参照)

カメラ設定の項目を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン (待受、警告)」にしておく必要があります。(P60参照)

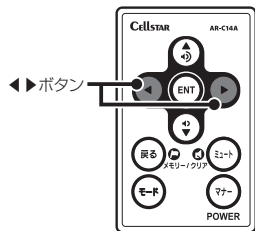
✓ CHECK

OBD II 設定は、設定モード (モードセレクト) とは関係なくオプションの OBD II アダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替える



2 ◀▶ボタンを押して設定モード (モードセレクト) を切り替える



選択している設定モードの種類やOBD IIアダプターの接続有無などによって、画面に表示される項目は異なります。

マニュアルモード選択時

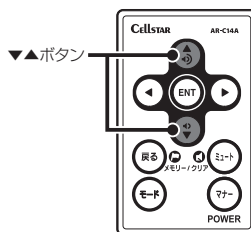


OBD II接続時



* 機能設定の項目を変更したいときは、「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定モードを切り替えてください。

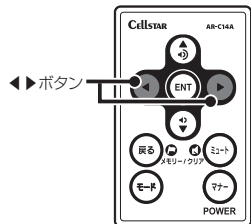
3 ▼▲ボタンを押して変更する設定項目を選び、ENTボタンを押す



<例>
設定項目から「基本設定」を選んだ場合

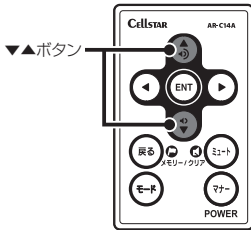
4 ▶▶ボタンを押して変更する設定メニューを選ぶ

* ▶▶ボタンまたは◀▶ボタンを長く押し続けると、メニューが順次切り替わります。



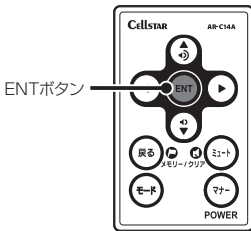
<例>
設定メニューから「待受画面」を選んだ場合

5 ▼▲ボタンを押して設定内容を切り替える



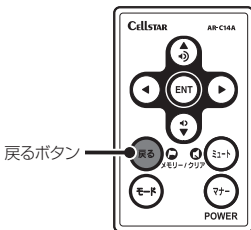
<例>
設定内容から「衛星情報」を選んだ場合

6 ENTボタンを押して設定を確定する



7 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶ボタンを押して設定メニューを選ぶ

設定を終了してメインメニュー画面または待受画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。また何もボタンを押さなければ、メインメニュー画面、待受画面の順に戻ります。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
Nシステム	Nシステムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
制限速度切り替わり	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 * 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
高速道速度取締機予告	都市間高速道上(首都高速など都市高速を除く)の速度取締機を約5km手前で警告するか設定します。 * 分岐や合流では案内しない場合があります。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長1km以上のトンネルで、安全運転に向けた3つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 * 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）					設定内容 (▼▲ボタン)	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2			
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。	P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。	P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。	P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 警告しません。	P24
オール	標準	標準	標準	オール 標準 オフ	: すべてのポイントに対して警告します。 : 制限速度が下がるポイントのみ警告します。 : 警告をしません。	P25
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。 : 警告をしません。	P24
オン	オン	オン	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告をしません。	P22
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。 : 警告をしません。	P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。 : 警告をしません。	P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告をしません。	P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 警告をしません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 案内します。 : 案内しません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 案内します。 : 案内しません。	P25
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P25
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P24
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P24
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告をしません。	P25
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P26
オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 案内します。 : 案内しません。	P26
オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P25

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

サービス

機能設定一覧 (つづき)

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
踏切	踏切をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
ハイウェイラジオ受信エリア	ハイウェイラジオの受信エリアをお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
救急無線	救急無線を警告するか設定します。
ハイウェイ無線	ハイウェイ無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）					設定内容 (▼▲ボタン)		参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2				
オン	オフ	オフ	オフ			P24	
オン	オフ	オフ	オフ			P25	
オン	オフ	オフ	オフ			P26	
オン	オフ	オフ	オフ	オン	:お知らせします。	P26	
オン	オフ	オフ	オフ	オフ	:お知らせしません。	P26	
オン	オフ	オフ	オフ			P26	
オン	オフ	オフ	オフ			P26	
オン	オフ	オフ	オフ			P26	
エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート	:走行速度に合わせて自動で変化します。 約50km/h以上 エクストラ（高感度） 約50～30km/h ウルトラ（中感度） 約30km/h未満 スーパー（低感度） 走行速度が計測できない エクストラ固定	-	
				エクストラ	:受信感度を「高」に固定します。		
				ウルトラ	:受信感度を「中」に固定します。		
				スーパー	:受信感度を「低」に固定します。		
30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30キロ	:30km/h以下のときにキャンセルします。	-	
				40キロ	:40km/h以下のときにキャンセルします。		
				50キロ	:50km/h以下のときにキャンセルします。		
				60キロ	:60km/h以下のときにキャンセルします。		
				オフ	:L.S.C.を設定しません。		
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	:受信感度を1km範囲に広げます。	P27	
				感度ロー	:受信感度を500mに範囲を狭めます。		
				オフ	:カーロケを設定しません。		
オン	オン	オン	オン			P27	
オン	オン	オン	オン			P27	
オン	オフ	オフ	オフ			P27	
オン	オフ	オフ	オフ			P27	
オン	オフ	オフ	オフ			P27	
オン	オフ	オフ	オフ			P27	
オン	オフ	オフ	オフ	オン	:警告します。	P28	
オン	オフ	オフ	オフ	オフ	:警告しません。	P28	
オン	オフ	オフ	オフ			P27	
オン	オフ	オフ	オフ			P28	
オン	オフ	オフ	オフ			P28	
オン	オフ	オフ	オフ			P28	
オン	オフ	オフ	オフ			P28	

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
テロップ表示	待受画面や警告案内画面に表示するテロップ情報を設定します。
カスタムメーター設定	待受画面「カスタムメーター」に表示する項目を設定します。 * 同じ項目を複数選択することはできません。
デジタルフォトフレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」のスライドショーの表示間隔を設定します。
マップアイコン表示設定	待受画面「フルマップ」に表示するGPS警告のアイコン(P23～P26参照)を設定します。
マップアイコンズーム	待受画面「フルマップ」時、警告しているアイコンを拡大してお知らせするか設定します。
マップモード	待受画面「フルマップ」に表示する地図の種類を設定します。
画面表示	画面を表示するかを設定します。本機を全面ミラーとして使用したい場合に便利です。 * 画面を「オフ」に設定してもオープニング画面、音量調整画面、各種設定画面は表示されます。
画面 明るさ 昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ 夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適したGPS警告をお知らせするために、走行している道路の種類(高速道/一般道)を自動で判別するか設定します。 * 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
アナウンス設定	アナウンスの音声パターンを設定します。

* 設定モード(モードセレクト)ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード (モードセレクト)				設定内容 (▼▲ボタン)	参照	
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2			
	フルマップ			デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 / デジタル時計 / 電圧計 / G モニター / 傾斜計 / 気圧計 / 緯度経度 / エコドライブ / アナログ時計 / 使用状況表示 / フルマップ / ミラー専用デジタル時計 / カメラ / カスタムメーター / OBD II / デジタルフォトフレーム / オフ	P18 } P20	
	道路識別 (警告時のみ)	オン		道路識別 (警告時のみ)	オン: 表示します。 オフ: 表示しません。	P18
	レーダー受信レベル (警告時のみ)	オン		レーダー受信レベル (警告時のみ)		
	取締機通過速度 (警告時のみ)	オン		取締機通過速度 (警告時のみ)		
	走行速度	オン		走行速度		
	GPS 測位数	オン		GPS 測位数		
	時間	オン		時間		
	公開交通取締情報 (待受時のみ)	オン		公開交通取締情報 (待受時のみ)		
	デジタルメーター / エコドライブ / アナログ時計			デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 / デジタル時計 / アナログ時計 / エコドライブ / 電圧計 / G モニター / 傾斜計 / 気圧計 / 緯度経度	P20	
	3 秒			3 秒 : 3 秒ごとに画像を切り替えます。 5 秒 : 5 秒ごとに画像を切り替えます。 10 秒 : 10 秒ごとに画像を切り替えます。 30 秒 : 30 秒ごとに画像を切り替えます。	P20	
	オール			オール : すべてのアイコンを表示します。 取締機のみ : 取締機のアイコンのみを表示します。 取締機、取締りポイント : 取締機、取締りポイントのアイコンのみを表示します。	P21	
	オフ			オン : アイコンを拡大して表示します。 オフ : アイコンを拡大して表示しません。	P21	
	2D 朝昼夕夜オート切替			2D 朝昼夕夜オート切替 2D 昼間 2D 夜間 3D 朝昼夕夜オート切替 3D 昼間 3D 夜間	P57	
	オン			オン : 表示します。 オフ : 表示しません。	-	
	1			1 : 画面の輝度を最大にします。 2 : ↓	-	
	4			3 : 画面の輝度を標準にします。 4 : ↓ 5 : 画面の輝度を最小にします。	-	
	オン			オン : 自動で道路の種類を判別します。 オフ : 自動で道路の種類を判別しません。	-	
	女性			女性 : 女性の声でアナウンスします。 男性 : 男性の声でアナウンスします。	-	

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アフター
サービス

基本設定一覧 (つづき)

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
LED 警告	各種警告時にアナウンス動作と連動して、LED 警告ランプでお知らせするか設定します。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 * 実写を表示する場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメで警告します。 * ライブビュー警告をおこなう場合は、オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や 当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続しておく必要があります。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
取締機前下り坂警告	取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告するか設定します。 * 「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。 * 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。
速度取締機カウントダウン	GPS 警告時に、取締機までの距離約 1km 手前から約 200m 手前の間、100m 刻みでお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
平均速度超過警告	当社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。 * 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。 * 高速道を降り、一般道を走行中、40km/h を下回らない場合、一般道でも案内することがあります。 * 平均速度超過警告機能は、当社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。 * 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。 * マナーモード中はお知らせしません。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 * 設定をオンにした場合、待受時間が約1分間経過すると実行します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 * 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた4つのアドバイスをお知らせするか設定します。 ・長時間運転休憩案内 : 電源が入ってから2時間後 (以降2時間ごと) にお知らせします。 ・長距離走行案内 : 電源が入ってから100km 走行後 (以降100km ごと) にお知らせします。 ・ヘッドライト点灯案内 : 日没時刻にお知らせします。 ・居眠り注意 : 電源が入ってから1時間後に、午前0時から4時までの間、30分ごとにお知らせします。 * 個別のオン/オフの設定はできません。 * マナーモード中はお知らせしません。

* 設定モード(モードセレクト)ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード (モードセレクト)				設定内容 (▼▲ボタン)	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
		オン		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	P29
		実写		実写 :実写で警告します。 リアル CG :リアル CG で警告します。 アニメ :アニメで警告します。 音声 :待受画面を表示したまま音声で警告します。 カメラ :本機に接続したフロントカメラやドライブレコーダーの映像を表示し、ライブビュー警告します。	P21 P23
		オフ		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	P53
		オフ		オン :警告します。 オフ :警告しません。	P53
		オフ		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	P22
		オフ		オン :実行します。 オフ :実行しません。	-
		オフ		オン :警告します。 オフ :警告しません。	P25
		オフ		オン :実行します。 オフ :実行しません。	-
		オン		オン :警告します。 オフ :警告しません。	P15
		オン		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	-

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アップ
グレード

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
ES インフォメーション	運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
オートボリューム調整機能	走行速度 80km/h、120km/h で音量が上がる設定をします。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
自宅	自宅の約 200m 圏内で、自宅の案内をするか設定します。 * 自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報、または現在地を待受画面で表示するか設定します。
リマインダー	オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新、記念日などの情報を当日にお知らせするか設定します。 * あらかじめ、お知らせする時期や走行距離（OBD II 接続時）などを設定しておく必要があります。
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを転送または消去します。

* 設定モード(モードセレクト)ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード (モードセレクト)				設定内容 (▼▲ボタン)	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
		オフ		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	-
		オン		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	-
		オン		オン :警告します。 オフ :警告しません。	P15
		オフ		オン :実行します。 オフ :実行しません。	P55
		オフ		オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	-
		オフ		30キロ :30km/hを超えた場合、警告します。 40キロ :40km/hを超えた場合、警告します。 50キロ :50km/hを超えた場合、警告します。 60キロ :60km/hを超えた場合、警告します。 70キロ :70km/hを超えた場合、警告します。 80キロ :80km/hを超えた場合、警告します。 90キロ :90km/hを超えた場合、警告します。 100キロ :100km/hを超えた場合、警告します。 110キロ :110km/hを超えた場合、警告します。 120キロ :120km/hを超えた場合、警告します。 130キロ :130km/hを超えた場合、警告します。 オフ :警告しません。	-
		アラーム1		アラーム1 アラーム2 アラーム3	-
		ボイス		ボイス チャイム1 チャイム2 オフ :お知らせしません。	-
		-		記録 :自宅の位置を記録します。 消去 :自宅の位置を消去します。	P26
		オフ		オン :走行している市区町村の公開交通取締情報を待受画面でお知らせします。 オフ :お知らせしません。	P50
		-		オイル交換/オイルエレメント交換/タイヤローテーション/ バッテリー交換/車検/点検/免許更新/記念日/誕生日	P54
		オフ		オン :走行ログを記録します。 オフ :走行ログを記録しません。	P52
		-		転送 :走行ログをmicroSDカードに転送します。 消去 :走行ログを消去します。	P52

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

サ
ー
ビ
ー
ス

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
GPS スポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。
外部入力設定	オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114)、コネクタ変換ケーブル (RO-106) に接続したバックカメラ (RO-112)、当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像をディスプレイに表示します。 * 外部入力設定を「オン (モニター)」に設定して、外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。
表示速度補正	車両のスピードメーターと GPS や OBD II から取得されるレーダー探知機の速度表示の誤差を補正します。 * 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。
無線 LAN 通信間隔	登録した家庭内無線 LAN (Wi-Fi) やスマートフォン (テザリング) のアクセスポイントに接続し、GPS データや公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内の更新データを自動チェックする通信間隔を設定します。 更新データがあった場合は、データの種類とダウンロードの有無をお知らせします。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像、フルマップデータ、公開交通取締情報および高速道ガソリンスタンド価格案内のバージョンを表示します。 各種データや実写案内用画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

* 設定モード(モードセレクト)ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード (モードセレクト)				設定内容 (▼▲ボタン)	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
				－	インポート開始	P51
				オフ	オン (待受、警告) : 待受画面や警告パターンの「カメラ」を選んだ際、フロントカメラやドライブレコーダーの映像をライブビューで表示します。 オン (モニター) : 外部機器の映像を全画面で表示します。 オフ : 外部機器の映像を表示しません。	P59 } P60
				+0%	+0% : 補正しません。 +3% : 速度 103km/h までの差を補正します。 +5% : 速度 105km/h までの差を補正します。 +7% : 速度 107km/h までの差を補正します。 +10% : 速度 110km/h までの差を補正します。	－
				5分	3分 : 3分ごとに通信します。 5分 : 5分ごとに通信します。 10分 : 10分ごとに通信します。	P65
				－	ユーザーメモリ GPS スポット プリセットポイント レーダーキャンセルエリア スキップメモリ	P48 } P51 P56
				－	－	P51
				－	本体初期化	P58

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

OBD II 設定一覧

設定内容を変更する手順は、30ページをご覧ください。

設定メニュー (◀▶ボタン)	メニューの説明
OBD II 車両メーカー	ご利用の車両メーカーを設定します。 * 必ず当社ホームページ (http://www.cellstar.co.jp) よりOBD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。 * 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと設定内容が合わない場合があります。
OBD II メモリーリセット	OBD II設定のすべての項目をデータリセット条件に従いリセットします。
OBD II ダミーセキュリティ	ダミーセキュリティ LED ランプの点滅パターンを設定します。
OBD II 燃料単価	1 リッターあたりの燃料費を設定します。
OBD II 満タン燃費補正	走行距離と給油量を本機に入力し、本機内部の燃費算出係数の調整をおこないます。 * 数回実行することで、より正確な燃費を算出することができます。
OBD II 簡易故障診断	電源を ON、または「開始」を選択したときに OBD II の車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。
OBD II 待受画面	待受画面の OBD II を選んだ際に表示する画面パターンを設定します。(P20 参照)
OBD II カスタム全項目表示	OBD II 待受画面「カスタム全項目」に表示する項目を設定します。
OBD II カスタム待受表示	OBD II 待受画面「カスタム待受」に表示する項目を設定します。
OBD II カスタム 4 画面表示	OBD II 待受画面「カスタム 4 画面」に表示する項目を設定します。

- * OBD II 設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBD II アダプターを取り付けた際に設定できる内容です。
- * の部分は、車両メーカーが設定されていないと設定できません。
- * 車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、設定内容を選択・変更できない場合があります。

初期設定	設定内容 (▼▲ボタン)	参照
未設定	未設定 トヨタ (レクサス) ニッサン 1/2 ホンダ 1/2 ミツビシ マツダ スバル スズキ ダイハツ	P67
—	開始 : 設定をリセットします。	P70 - P71
オフ	オン 1 : 2 秒ごとに 1 回点滅します。 オン 2 : 2 秒ごとに 2 回点滅します。 オフ : 設定しません。	P67
100 円	リッター単価	—
—	満タン給油時に開始 走行距離 給油量 補正完了	P72
オフ	オン : 故障があった場合、割り込み通知をおこないます。 オフ : 割り込み通知をおこないません。 開始 : 簡易故障診断をおこないます。	P68
スポーツ	スポーツ 燃費計 カスタム全項目 カスタム待受 カスタム 4 画面 テキスト	P68 - P71
—	メーター 1 : メーターリストから 1 つ選択します。 メーター 2 : メーターリストから 1 つ選択します。 テキスト : テキスト情報リストから 6 つ選択します。	P68 - P71
—	メーター 1 : メーターリストから 1 つ選択します。 メーター 2 : メーターリストから 1 つ選択します。 待受画面 : 待受画面リストから 1 つ選択します。	P68 - P71
—	メーター 1 : メーターリストから 1 つ選択します。 メーター 2 : メーターリストから 1 つ選択します。 メーター 3 : メーターリストから 1 つ選択します。 メーター 4 : メーターリストから 1 つ選択します。	P68 - P71

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

サブ
サービス

カメラ設定一覧

設定内容を変更する手順は、61ページをご覧ください。

設定メニュー
(▼▲ボタン)

メニューの説明

待受画面カメラ	オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像を待受画面「カメラ」で表示する際のパターンを設定します。
警告パターンカメラ	オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像を警告パターン「カメラ」で表示する映像パターンを設定します。
画像認識カメラタイプ	オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像画角を調節します。
画像認識カメラ設置ガイド	カメラを設置する際のガイド画面を表示します。
画像認識警告音	待受画面カメラ「画像認識」設定時、画像認識をおこなって車線逸脱時や恐れがある際に警告音でお知らせするか設定します。
画像認識スカウター表示	待受画面カメラ「画像認識」設定時、走行車線や自転車センター位置などのガイド情報を表示します。

* カメラ設定を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン（待受、警告）」に設定しておく必要があります。

初期設定	設定内容 (◀▶ボタン / ENT ボタン)	参照
画像認識	カメラ 1 : カメラ映像と地図の 2 画面で表示します。	P20
	カメラ 2 : カメラ映像を全画面で表示します。	
カメラ 1	画像認識 : カメラ映像を全画面で表示し、画像認識やスカウター表示などをおこないます。	P60
	カメラ 1 : カメラ映像と地図の 2 画面で表示します。	
カメラ 2	カメラ 2 : カメラ映像を全画面で表示します。	P60
広角	広角 : 画像認識範囲を広角タイプに合わせます。 超広角 : 画像認識範囲を超広角タイプに合わせます。	—
—	表示する	P59
オフ	オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	—
オン	オン : 表示します。 オフ : 表示しません。	P61

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アフター
サービス

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「GPSを測位しました。」とお知らせします。

GPS 測位状態の確認

GPSの測位状態は、画面の「GPS測位数」で確認できます。(P18参照)

✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビル谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはトリブルセンサーの計測中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ CHECK

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

業界最多の対応衛星

GPS、グロナス衛星、準天頂衛星みちびき、SBAS（ひまわり、GAGAN）5種類59基の衛星を受信可能。

- 同時受信可能な衛星は最大32基に加え、SBASの最大2基を補足利用します。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に**戻るボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

GPS警告ポイント消去機能のリセット

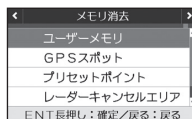
GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

- * 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

- * 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「プリセットポイント」を選ぶ

4 「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける

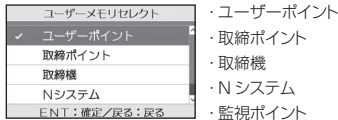
ユーザーメモリセレクト

現在地のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から3ステップで案内します。

ユーザーメモリの記録

1 記録したいポイントで戻るボタンを押し続ける

記録に成功した場合、「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。



2 ▼▲ボタンを押してポイントの種類を切り替える

* ポイントの種類を15秒間確定しない場合、ユーザーポイントとして記録されます。

3 ENTボタンを押して記録を確定する

■ ユーザーポイントとして記録した場合

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 (自転車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
ポイント記録失敗 (走行データなし)	ユーザーポイント記録できません。

✓ CHECK

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーメモリの個別消去

設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、**戻るボタン**を押し続けます。

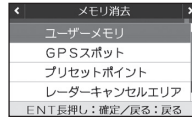
操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーメモリの全消去

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「ユーザーメモリ」を選択する

4 「ユーザーメモリ消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける

✓ CHECK

ユーザーメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

サブタイ

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告中に**ミュートボタン**を押し続けます。

* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗 (自車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
エリア記録失敗 (その他の理由)	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。(P21参照)

レーダーキャンセルエリアの個別消去

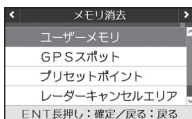
消去したいエリア内で**ミュートボタン**を押し続けます。

レーダーキャンセルエリアの全消去

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選び**ENTボタン**を押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「レーダーキャンセルエリア」を選ぶ

4 「レーダーキャンセルエリア消しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける

✓ CHECK

レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報、または現在地を待受画面で表示します。

1 ENTボタンを約1秒間押し続ける



画面下部に文字情報が表示されます。

2 終了する場合は、戻るボタンを押す

✓ CHECK

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化に間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 待受画面上 (P18参照) に表示するには、基本設定の「公開交通取締情報表示機能」をオンに設定する必要があります。

GPSスポット追加機能

「MyCellstar」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけで、簡単にGPSスポットが追加できます。（P76参照）

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

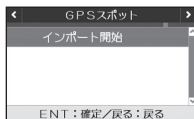
GPSスポットの追加

1 GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P14参照）

2 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

3 ◀▶ボタンを押して「GPSスポット」を選ぶ



4 ENTボタンを押してGPSスポットをインポートする

インポートをおこなうと次のどちらかの画面が表示されます。GPSデータの更新に失敗した場合は、専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。



追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。

✓ CHECK

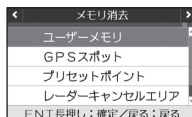
インポート終了後は、microSDカードを抜いても案内しますが、設定した画像や音声は再生されません。

GPSスポットの全消去

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「GPSスポット」を選ぶ

4 「GPSスポット消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける

各種データのバージョン確認

GPSデータ、実写案内画像、フルマップデータ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内のデータ情報を確認できます。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「データ情報」を選ぶ



* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アップデート

走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

* 内部メモリには約9時間記録（約1Mバイト）できます。アイドリング中のデータは圧縮されます。

走行ログの記録を開始

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選び**ENTボタン**を押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 **◀▶ボタン**を押して「走行ログ」を選ぶ



- **オン**
走行ログを記録
- **オフ**
走行ログを記録しない

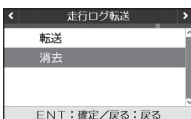
3 **▼▲ボタン**を押して「オン」を選び、**ENTボタン**を押す

走行ログをmicroSDカードに転送

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選び**ENTボタン**を押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 **◀▶ボタン**を押して「走行ログ転送」を選ぶ



- **転送**
内部メモリに記録されている走行ログをmicroSDカードに転送
- **消去**
内部メモリに記録されている走行ログを消去

3 **▼▲ボタン**を押して「転送」を選び、**ENTボタン**を押す

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。（P76参照）詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

* リモコンの操作はできません。

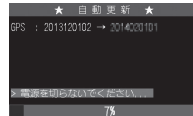
* 無線LANを使ったGPSデータの更新方法は62ページをご覧ください。

1 電源を切る（P15参照）

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P14参照）

3 電源を入れる

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。



* 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。（P51参照）

データ情報		
GPSデータ	2014年	2月版
実写案内画像	2014年	2月版
フルマップデータ	2014年	2月版
公開交通情報	2014年	1月10日版
経路からバス/路線検索	2014年	1月30日版

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。



それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

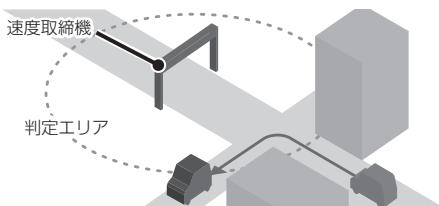
4 必要であればmicroSDカードを取り出す（P14参照）

もっと
使いこなす

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

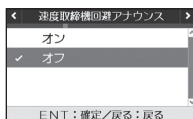
例) ♪取締機 回避しました。



1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「速度取締機回避アナウンス」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「オン」を選び、ENTボタンを押す

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

ENTボタンを3秒以上押し続けます。画面表示と音声で前回の通過速度をお知らせします。

* 履歴がない場合、「♪ブープ」と鳴ります。

✓ CHECK

- 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。
- 本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。
- トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

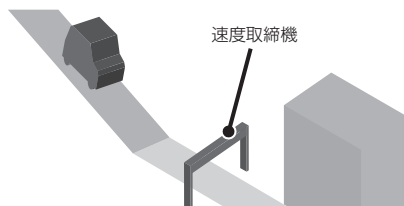
取締機前下り坂警告

取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告します。

* 「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。

* 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。

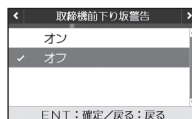
例) ♪500m先 首都高速 LHシステムに注意してください。下り坂です。



1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「取締機前下り坂警告」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「オン」を選び、ENTボタンを押す

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

サブタイ

リマインダー機能

オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新日、記念日などの情報を事前に設定しておくことで当日にお知らせします。

リマインダーの設定

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選び**ENTボタン**を押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「リマインダー」を選び**ENTボタン**を押す



3 ◀▶ボタンを押して設定メニューを選び**ENTボタン**を押す



<例>
設定メニューから「オイル交換」を選んだ場合

4 お知らせする時期や走行距離（OBD II 接続時）を入力する

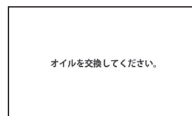
数値の桁移動は◀▶ボタンで、数値の入力は▼▲ボタンでおこないます。

5 ENTボタンを押して設定を確定する

6 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶ボタンを押して設定メニューを選ぶ

設定を終了してメインメニュー画面または待受画面に戻る場合は、戻るボタンを押します。また何もボタンを押さなければ、メインメニュー画面、待受画面の順に戻ります。

設定した当日になるとLED警告ランプが3秒点滅し、下記のような画面でお知らせします。



* 画面表示中に戻るボタンを押してオフにしないと定期的にお知らせします。

✓ CHECK

- オプションのOBD IIアダプター（RO-107/RO-115）を接続している場合は、設定内容が走行距離での登録に自動的に切り替わります。OBD IIを接続する前にすでに年月日で期間登録をおこなっていた場合は、期間表示の設定を継続してお知らせします。
- OBD II 接続時に設定した内容は、OBD IIの接続を解除するとリセットされます。

設定メニュー	メニューの説明	設定内容
オイル交換	エンジンオイルの交換時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBD II接続時
オイルエレメント交換	オイルエレメントの交換時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBD II接続時
タイヤローテーション	タイヤローテーションの時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBD II接続時
バッテリー交換	バッテリーの交換時期を設定します。	年月日 : 通常設定時、OBD II接続時
車検	車検の時期を設定します。	
点検	点検の時期を設定します。	
免許更新	免許更新の時期を設定します。	
記念日	記念日を設定します。	
誕生日	誕生日を設定します。	

音の設定

警告音のミュート

レーダー警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

* 画面表示はおこないません。GPS警告、画像認識警告はミュートできません。

警告動作中に**ミュートボタン**を押します。

■ 各種無線を受信中の場合

ミュート中に約 120 秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。

ミュート中に再度受信した場合は、約 120 秒間ミュート機能が延長されます。

■ レーダー警告中の場合

ミュート中、レーダーの受信がなくなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

* ミュートの動作中に**ミュートボタン**を再度押すと、ミュートが解除されます。

アナウンス設定（女性/男性）

アナウンスの音声パターンを女性/男性に切り替えることができます。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「アナウンス設定」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押してアナウンスの種類を切り替える

4 ENTボタンを押して設定を確定する

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 電源ボタンを押す



2 ▼▲ボタンを押して設定を切り替える

3 ENTボタンを押して設定を確定する

設定変更をおこなわない場合は、数秒後、待受画面に戻ります。

✓ CHECK

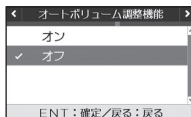
マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- ・時報アナウンス
- ・安全運転アナウンス
- ・速度アラーム
- ・平均速度超過警告
- ・日差し注意
- ・ESインフォメーション

オートボリューム調整機能

走行速度80km/h、120km/hで音量が上がっていき、走行ノイズで警告音などが聞こえにくくなるのを防ぎます。

- * 音量0のときは音量を上げません。
- * 最大音量以上には上がりません。
- * 設定方法は30、40ページをご覧ください。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アップデート

その他の機能

スキップメモリ

各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）し続けることができます。

* カーロケと350.1MHzはスキップできません。

スキップメモリの設定

スキップしたい無線の受信警告動作中に**モードボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

✓ CHECK

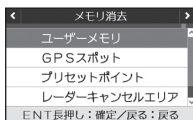
電源をOFFにしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

スキップメモリの全消去

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して「スキップメモリ」を選ぶ

4 「スキップメモリ消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける

✓ CHECK

スキップメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

ワンスキップ

無線の受信警告動作を1回だけスキップ（強制終了）することができます。

無線を受信中に**ENTボタン**を押します。

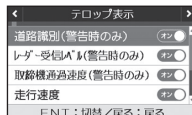
テロップ表示機能

待受画面や警告案内画面に表示する走行速度やGPS測位数、時間などのテロップ情報を設定します。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「テロップ表示」を選ぶ

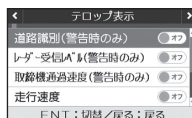


3 ▼▲ボタンを押して設定する項目を選ぶ

4 ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切り替える



<例>
走行速度を「オン」に設定した場合



<例>
全てのテロップ情報を「オフ」に設定した場合

地図表示の切り替え

フルマップ画面に表示する地図の種類を2D、3Dなどに切り替えることができます。お好みにあわせてお選びください。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「マップモード」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して地図の種類を選び、ENTボタンを押す

地図の縮尺の切り替え

地図の縮尺をお好みに合わせて広域から詳細までの5段階で切り替えることができます。

- * 待受画面をフルマップに設定しておく必要があります。
- * 待受画面のフルマップのみ切り替えができます。警告動作中のフルマップは設定した縮尺とは異なり自動でズームします。
- * 警告動作中は、操作できません。

待受状態のときに◀▶ボタンを押し続けて縮尺を切り替えます。縮尺は1段階ごとに切り替わります。



◀ 地図縮小

▶ 地図拡大

広域			詳細
縮尺約1/8万		縮尺約1/2.5万	縮尺約1/1.6万

ロード自動選択一時切り替え

ロード自動選択の設定が「オン」の場合、任意のタイミングで一時的に「オール/ハイウェイ/シティ」に切り替えることができます。走行している道路の種類が実際と異なる場合、警告などの情報を正確に知ることができます。

走行している道路種を変更したいときに、▲ボタンを長押しします。

▲ボタンを押すたびに、「オール」、「ハイウェイ」、「シティ」の順に切り替わります。

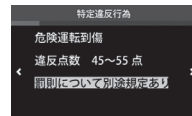
* ロード自動選択の設定が「オフ」の場合は、操作できません。

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 電源ボタンを約1秒間押し続ける

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



2 ◀▶ボタンを押して表示内容を切り替える

3 通常の画面に戻る場合は、戻るボタンを押す

✓ CHECK

- ディスプレイに表示される内容は、実際のものとは異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「初期化」を選ぶ



3 「開始」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける

初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

✓ CHECK

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復元させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確率するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

ディマー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

* 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

* 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

* 350.1MHzはミュートされません。

* 画面表示は起こりません。

* 設定は不要です。

高速道ガソリンスタンド 価格案内機能

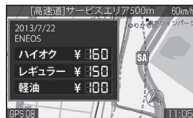
microSDカードスロットに高速道ガソリンスタンド価格案内が記録されたmicroSDカードを挿入しておくと、サービスエリアやパーキングエリアをお知らせする際、併設されているガソリンスタンドのガソリン価格も併せてお知らせします。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

* 無線LANを使ったデータのダウンロードおよび更新方法は62ページをご覧ください。

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。



外部入力を利用した機能

外部入力について

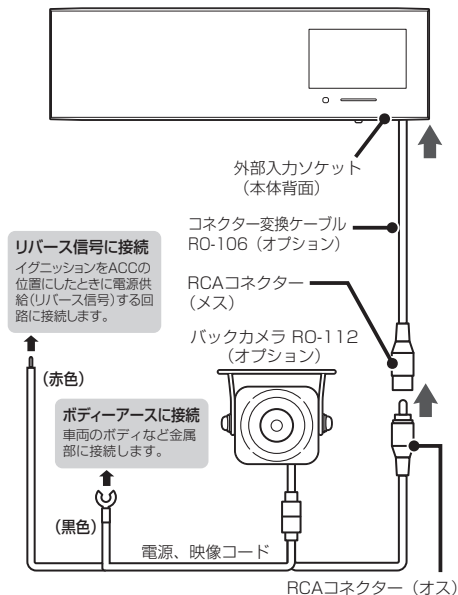
オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) やコネクター変換ケーブル (RO-106) に接続したバックカメラ (RO-112)、当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像をディスプレイに表示させることができます。

* 外部入力を使用する際は、接続する外部機器の取扱説明書も併せてお読みください。

外部入力機器の接続方法

接続する際は、外部機器に付属の取扱説明書をよくお読みの上、機器を取り付けてください。

例) バックカメラの取り付け



注意

- オプションのコネクター変換ケーブル (RO-106) を改造し、使用するとレーダー探知機や外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部接続機器のビデオ信号に関するお問い合わせは、承りません。
- オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114)、ドライブレコーダー接続ケーブル (GDO-03/GDO-04) は、24V車には取り付けないでください。

カメラの取り付け推奨位置について

オプションのフロントカメラ (RO-113/RO-114) や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを本機に接続する際は、「画像認識カメラ設置ガイド」を使用して、正しい位置にお取り付けください。間違った取り付けをおこなうとスカウター表示 (画像認識) などの機能が正しく動作しません。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「カメラ設定」を選びENTボタンを押す



* 外部入力の設定をあらかじめ「オン (待受、警告)」にしておく必要があります。

2 ▼▲ボタンを押して「画像認識カメラ設置ガイド」を選び、▶ボタンを押す



* 接続しているカメラに合わせて、「画像認識カメラタイプ」も設定しておいてください。

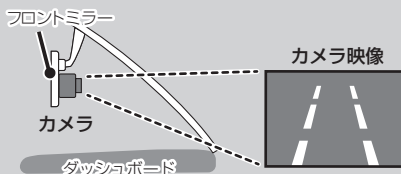
3 ガイドに合わせてカメラを設置する



* 設置する際は、あらかじめ待受画面「傾斜計」を参考に水平な道路でおこなってください。

✓ CHECK

- フロントカメラやドライブレコーダーを設置する際は、センター付近でカメラの視界を遮るものがなく、上方で道路がよく見渡せるミラー裏などに取り付けることをお勧めします。
- また、道路の道端がカメラ映像の中央で左右対称になるように取り付けることをお勧めします。



はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

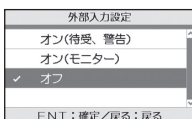
困ったときは

サブタイ

外部入力の設定

接続した外部機器映像の表示方法を設定します。

1 戻るボタンを押して外部入力設定画面に切り替える



2 ▼▲ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押す

・オン（待受、警告）

待受画面や警告パターンの「カメラ」を選んだ際、オプションのフロントカメラや当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像を待受画面や警告案内画面にライブビューで表示します。

・オン（モニター）

外部機器の映像を全画面で表示します。外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。映像信号が途切れると自動的に待受画面に戻ります。

・オフ

外部機器の映像を表示しません。（工場出荷時の初期設定）

✓ CHECK

メインメニュー画面の基本設定からも外部入力の設定をこなうことができます。（P42 参照）

もっと
使いこなす

カメラの映像を使った待受画面と警告案内画面について

オプションのフロントカメラ（RO-113/RO-114）や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像を待受画面や警告案内画面にライブビューで表示することができます。

* 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受、警告）」しておく必要があります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

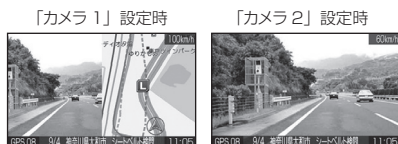
* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「待受画面」または「警告パターン」を選ぶ

3 ▼▲ボタンを押して「カメラ」を選び、ENTボタンを押す

* カメラ映像の表示パターンなどはメインメニューの「カメラ設定」で変更できます。

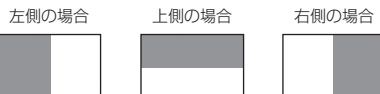
待受画面のライブビュー表示例



警告案内画面のライブビュー表示例



設置された取締機の位置は、下記のように映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

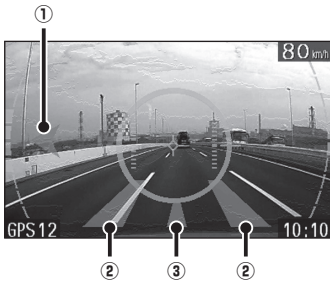


スカウター表示（画像認識）について

オプションのフロントカメラ（RO-113/RO-114）や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像から画像認識による待受画面でスカウター表示することができます。

* 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受、警告）」にしておく必要があります。

スカウター表示



- ① 走行車線の白線をまたいだと判断した際、警告として表示します。
- ② 走行車線の白線を認識します。
- ③ 自車のセンター位置を表示します。

✓ CHECK

- ・「画像認識カメラ設置ガイド」を使用し、カメラを正しい位置に設置してください。（P59参照）
- ・スカウター表示は、ロード自動選択を「オン」にし、高速道（ハイウェイモード）で走行速度30km/h以上にて作動します。
- ・夜間や悪天候時、また昼間でも路面や走行状況によって画像認識が困難となる場合があります。
- ・画像認識の表示は目安です。実際の道路状況にしがって走行してください。
- ・画像認識による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。

カメラ設定の変更

オプションのフロントカメラ（RO-113/RO-114）や当社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像を待受画面や警告案内画面に表示する際のパターンや画角などの項目を設定変更できます。

* 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受、警告）」にしておく必要があります。

- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「カメラ設定」を選びENTボタンを押す



- 2 ▼▲ボタンを押して変更する設定メニューを選ぶ



＜例＞
設定メニューから「待受画面カメラ」を選んだ場合

- 3 ◀▶ボタンまたはENTボタン押して設定内容を切り替える



＜例＞
設定内容から「画像認識」を選んだ場合



「画像認識」設定時
カメラ映像を全画面で表示します。スカウター表示や画像認識などもおこなえます。

- 4 引き続き他の設定を変更する場合は、▼▲ボタンを押して設定メニューを選ぶ
設定を終了してメインメニュー画面または待受画面に戻る場合は、戻るボタンを押します。また何もボタンを押さなければ、メインメニュー画面、待受画面の順に戻ります。

無線LANを使ったデータ転送と更新

無線LANデータ転送と更新について

本機では内蔵の無線LANを使って、スマートフォンアプリ（Android/iOS）を使ったデータ転送、家庭内無線LANなどのアクセスポイントを設定して自動でデータを確認/ダウンロードする2通りの方法で以下のデータ更新がおこなえます。

- ・GPSデータ
- ・高速道ガソリンスタンド価格案内
- ・公開交通取締情報

スマートフォンアプリを使ったデータ転送では、上記の項目以外にも以下のデータを送受信することができます。

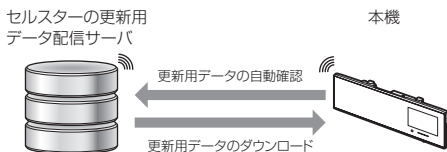
- ・実写案内画像（Androidのみ）
- ・デジタルフォトフレーム
- ・おもしろカスタマイズ
- ・GPSスポット
- ・走行ログ表示

✓ CHECK

スマートフォンアプリを使ったデータ転送の場合、無線LAN（Wi-Fi）のインフラストラクチャーモードで接続します。ネットワーク接続の確立中は、3Gまたは無線LAN（Wi-Fi）などで各種更新用データをダウンロードすることはできません。スマートフォンから本機との無線LAN（Wi-Fi）接続を解除し各種更新用データをダウンロードしてください。

家庭内無線LANなどのアクセスポイントからの自動更新イメージ

家庭内無線LANまたはデザリング対応のスマートフォンやモバイルルーターのアクセスポイントを事前に登録しておく、本機からセルスターのサーバへ自動でアクセスし、更新用データがあった場合は、直接本機にダウンロードすることができます。（P64参照）



* アクセスポイントは3箇所まで登録することができます。

スマートフォンアプリを使った各種更新用データの転送イメージ

スマートフォンをインターネットに接続して、セルスターのサーバから更新用データをダウンロードした後、本機に転送します。

- * データのダウンロードと転送には、スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」が必要です。



- * インフラストラクチャーモードで接続しています。

スマートフォンアプリを使ったデータ転送と更新

- 1 スマートフォンを3Gまたは無線LAN（Wi-Fi）に接続し、事前にスマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」で各種更新用データをダウンロードします。

- * 「MyCellstar+Sync」のインストール方法や各種データのダウンロード方法は、下記URLをご覧ください。
<http://www.mycellstar.jp>

⚠ 注意

本機に microSD カードが挿入されていることを確認してください。microSD カードが挿入されていないと本機にデータを転送することができません。（P14 参照）

- 2 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN通信設定」を選びENTボタンを押す

- * 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



3 ▼▲ボタンを押して「スマートフォンアプリ MyCellstar + Syncでデータを送受信する」を選び、ENTボタンを押す

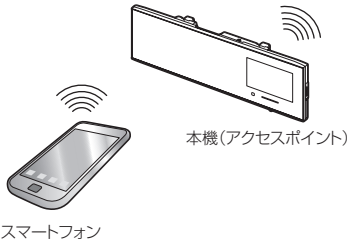


* ASSURAの横の文字列は、製品によって異なります。このSSIDは、スマートフォンからネットワークを追加する際に確認します。

4 スマートフォンの無線LAN(Wi-Fi)をオンにし、ネットワークの一覧から「ASSURA-***…」SSIDを検索し、接続する

インフラストラクチャーモードで接続します。

* セキュリティの設定はありません。



本機(アクセスポイント)

スマートフォン



* 接続が確立されると左の画面を表示します。

5 スマートフォンアプリ「MyCellstar + Sync」で転送または更新するデータ項目を選び「無線LANでASSURAに転送」をタップする

- * スマートフォンから本機にデータが転送されている間は、スマートフォンと本機の電源がOFFにならないようにしてください。
- * iPhone版は、microSDカードへの転送はありません。
- * スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」の使い方は、アプリ内のヘルプをご覧ください。

* データの転送状況はスマートフォンで確認してください。



* スマートフォンから本機のmicroSDカード内にデータが転送されると「通信中」となります。

6 データ転送が完了したら、戻るボタンを長押しして、無線LAN (Wi-Fi) をオフにする

ネットワーク接続が解除されます。

✓ CHECK

ネットワーク接続は、本機の電源を入れなおすと強制的に解除されます。

7 必要に応じて本機の電源を入れなおす

- * GPSデータの更新は、電源を入れなおすと自動的に更新が始まります。
- * GPSスポットは「GPSスポットインポート」を実行する必要があります。

✓ CHECK

- 一度本機とスマートフォンのネットワーク接続の設定をおこなえば次回からは、スマートフォンの無線LAN (Wi-Fi) がオンになっている状態で「スマートフォンアプリ MyCellstar + Syncでデータを送受信する」を選択するだけで自動的にネットワーク接続されます。
 - * スマートフォンの設定によっては、自動的に接続しません。
 - * 家庭内無線LAN (Wi-Fi) 環境などでは、本機とスマートフォン接続 (インフラストラクチャーモード) は優先接続されません。手動で切り替えるか、家庭内無線LAN (Wi-Fi) 圏外での接続をおこなってください。
- ネットワーク接続を再設定した場合、本機のDHCPから自動的にIPアドレスを割り当てられないため、接続が確立できない場合があります。本機の電源を入れなおすことでDHCPがリセットされ正しいIPアドレスが割り当てられます。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

スマートフォン

家庭内無線LANなどのアクセスポイント接続による自動更新

家庭内無線LANやスマートフォン（テザリング）、モバイルルーターのアクセスポイントに接続する際は、無線LANやスマートフォンなどに付属の取扱説明書を併せてお読みください。

* アクセスポイントは3箇所で登録することができます。

⚠ 注意

本機にmicroSDカードが挿入されていることを確認してください。microSDカードが挿入されていないと本機にデータをダウンロードすることができません。(P.14 参照)

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN通信設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



2 ▼▲ボタンを押して「家庭内無線LANやスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続する」を選び、ENTボタンを押す



無線LAN設定画面が表示されます。



* 受信エリア内のアクセスポイントを一覧で表示します。

* 接続先のアクセスポイントが見つからない場合は、「スキャン」を押して再度アクセスポイントを検索してください。

3 ▼▲ボタンを押して接続するアクセスポイントを選び、ENTボタンを押す

パスワード入力画面が表示されます。



* セキュリティなしのアクセスポイントではパスワード入力画面は表示されません。

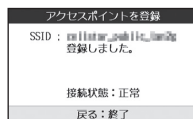
4 リモコンのボタンを使って、アクセスポイントのパスワードを入力する

◀▶▼▲ボタンで文字種や文字を選び、ENTボタンで決定します。

全てのパスワードが入力し終わったら「入力終了」を選び、ENTボタンを押します。



アクセスポイントの登録が完了すると次の画面が表示されます。



5 登録したら、戻るボタンを押して、待受画面に戻る

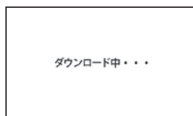
アクセスポイント接続時、自動的に更新用データの確認がおこなわれ、更新用データを検出した際は、ダウンロード確認画面を表示します。



6 更新データのダウンロードをおこなう場合は、◀▶ボタンを押して「はい」を選び、ENTボタンを押す



ダウンロードが開始されます。



ダウンロード完了後、本体の再起動がおこなわれます。

* GPSデータの更新は、再起動後自動的におこなわれます。

✓ CHECK

- 無線LAN設定（アクセスポイントの登録）は、一度設定しておけば再度設定する必要はありません。
- スマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続する場合、スマートフォンのテザリングを省電力設定している場合「無線LAN通信間隔」で設定したタイミングによっては、通信が途絶えることがあります。
- スマートフォンのテザリングについては各通信会社にお問い合わせください。

無線LAN通信間隔の設定

登録した家庭内無線LAN（Wi-Fi）やスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続し、GPSデータや公開交通取締情報、高速道路リソーススタンド価格案内の更新データを自動チェックする通信間隔を設定します。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して「無線LAN通信間隔」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押す



<例>
設定内容から「10分」を選んだ場合

✓ CHECK

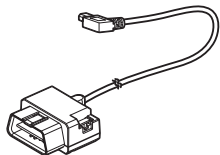
配信サーバに各種データを確認するタイミングは、起動後初めてネットワークの接続が確率時と「無線LAN通信間隔」で設定した時間です。一度更新をキャンセルした場合、本体の電源を「OFF」にしないと再度確認はおこなえません。

OBD II を利用した機能

OBD II について

オプションのOBD II アダプター (RO-107/RO-115) を使用して本機を接続することで、ダミーセキュリティー機能や車両の簡易故障診断、OBD II から得られる車両情報などを待受画面に表示することができます。また、GPSを受信できないトンネル内などの場所でもOBD II からの車速情報をもとに、速度表示や正確な警告案内をおこなうことができます。

RO-107/RO-115
OBD II アダプター



OBD IIとは?

On-Board Diagnostics II の略で、車両に搭載されたコンピュータがおこなう自己故障診断システムのことを言います。車両のコネクターに接続することで車両故障診断情報の他、車速、エンジン回転数などの情報も取得することができます。

✓ CHECK

オプションの OBD II アダプターをご購入前に、当社ホームページ (<http://www.cellstar.co.jp>) より OBD II 適合表を確認してください。OBD II 適合表にない車両には取り付けできません。また、車両により接続できる OBD II アダプターの種類が異なります。

⚠ 注意

- 本機にセルスター製以外の OBD II アダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- OBD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部の OEM 車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- OBD II アダプターを接続してエンジンを ON/OFF にしても本機の電源 ON/OFF にタイムラグが発生することがあります。

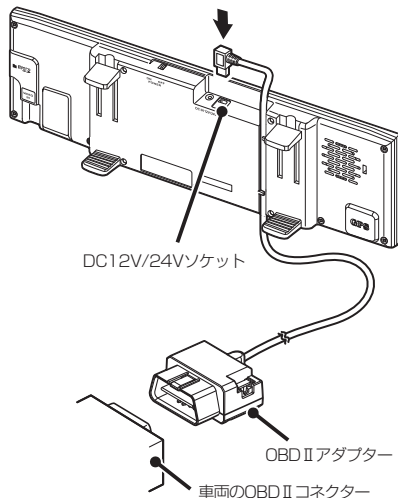
OBD II の接続方法

車両の OBD II コネクターを探して、オプションの OBD II アダプターを接続してください。

- * エンジンが OFF の状態で接続しても本機の電源が ON になりません。

✓ CHECK

- 車両によってカバーが付いている場合やコンソール内に設置されている場合があります。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- 接続後、必ず「車両メーカー」の設定 (P67 参照) をおこなってください。正しい設定がされていない場合、数分で本機の電源が OFF になります。



⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。
- 長期間車両を使用しない場合は、車両から OBD II アダプターを取り外してください。

車両メーカーの設定

オプションのOBD II アダプターを接続後、下記の設定をおこなうことで、OBD II から車両情報を取得することができます。

44ページのOBD II 燃料単価、OBD II 満タン燃費補正、OBD II 簡易故障診断、OBD II 待受画面などを設定する際はあらかじめ本設定をおこなってください。

✓ CHECK

- 必ず当社ホームページ (<http://www.cellstar.co.jp>) よりOBD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。
- 車両設定が正しくない場合や車両情報が取得できない場合は、数分で本機の電源がOFFになります。OBD II を接続しなおして、正しい設定をおこなってください。

⚠ 注意

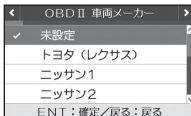
- OBD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- 車両メーカーの設定は、必ずエンジンをかけた状態でおこなってください。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II 設定」を選びENTボタンを押す

- * 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



2 ◀▶ボタンを押して「OBD II 車両メーカー」を選ぶ



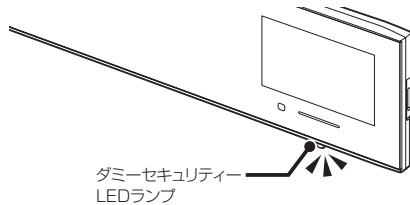
3 ▼▲ボタンを押して対応する車両メーカーを選びENTボタンを押す



<例>
設定内容から「マツダ」を選んだ場合

ダミーセキュリティ機能

OBD II アダプター接続時、ダミーセキュリティLEDランプを点滅させ、停車中の愛車にいたずらしようとする人を威嚇します。



1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II 設定」を選びENTボタンを押す

- * 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



2 ◀▶ボタンを押して「OBD II ダミーセキュリティ」を選ぶ



- **オン1** 2秒ごとに1回点滅する設定します。
- **オン2** 2秒ごとに2回点滅する設定します。
- **オフ** ダミーセキュリティを設定しません。

3 ▼▲ボタンを押して「オン1」または「オン2」を選び、ENTボタンを押す

簡易故障診断の設定/実行

電源をONまたは「開始」を選択したときにOBD IIの車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。

* OBD II 設定の「OBD II 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II 設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



2 ◀▶ボタンを押して「OBD II 簡易故障診断」を選ぶ



• **オン**
故障を検出すると、自動的に待受画面に割り込み通知をおこないます。以降 10 分ごとに 10 秒間、割り込み通知をおこないます。（警告音あり）

• **オフ**
割り込み通知をおこないません。

• **開始**
簡易故障診断をおこないます。（警告音なし）

3 ▼▲ボタンを押して「オン」または「開始」を選び、ENTボタンを押す

✓ CHECK

- 故障診断の割り込み通知表示を消すときは、**戻るボタン**を押します。
- 戻るボタン**で割り込み通知表示を消した場合は、「OBD II メモリーリセット」をおこなわない限り、以降は割り込み通知表示をおこないません。
- 故障ありの表示が出たら、カーディラーなどで車両故障の原因を特定し、修理をおこなってください。その際、ECUの故障履歴を消去しないと、再度故障ありの表示が出ます。

OBD II 待受画面

OBD II アダプターから取得した車両情報をもとに、待受画面のOBD II を選んだ際に表示する画面パターンを選んだり、お好みでカスタマイズすることができます。

OBD II 待受画面の設定

* OBD II 設定の「OBD II 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

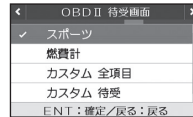
* OBD II 信号が取得できない項目も選択できますが、表示はされません。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II 設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



2 ◀▶ボタンを押して「OBD II 待受画面」を選ぶ



3 ▼▲ボタンを押して設定内容を切り替え、ENTボタンを押す



<例>
設定内容から「カスタム全項目」を選んだ場合

「スポーツ」、「燃費計」、「テキスト」を選んだ場合は手順終了となります。

もっと
使いこなす

OBD II 待受画面カスタムリスト/データリセット条件一覧

テキスト情報リスト

OBD II 待受画面「カスタム全項目」を選んだ際に、表示させるテキスト情報を下記より選ぶことができます。「テキスト」はすべてのテキスト情報が設定されています。

* 選択された項目において車両からOBD II の情報が取得できない項目については、非表示となります。

表示項目	カスタム全項目	テキスト	データリセット条件
エンジン回転数	初期設定		—
平均回転数			電源OFF時
最高回転数			電源OFF時
Av 回転数(0~20 km/h)			リセット時
Av 回転数(20~40 km/h)			リセット時
Av 回転数(40~60 km/h)	設定可		リセット時
Av 回転数(60~80 km/h)			リセット時
Av 回転数(80~100 km/h)			リセット時
Av 回転数(100 km/h~)			リセット時
速度			—
平均速度	初期設定		リセット時
最高速度			リセット時
0~400m 加速			0 km/h時
0~1000m 加速	設定可		0 km/h時
0~100km/h 加速		初期設定	0 km/h時
走行距離		初期設定	電源OFF時
積算走行距離			初期化時
スロットル開度	初期設定		—
平均スロットル開度			電源OFF時
最高スロットル開度			電源OFF時
Av スロットル(0~0km/h)			リセット時
Av スロットル(20~40km/h)			リセット時
Av スロットル(40~60km/h)	設定可		リセット時
Av スロットル(60~80km/h)			リセット時
Av スロットル(80~100km/h)			リセット時
Av スロットル(100km/h~)			リセット時
エンジン負荷	初期設定		—
平均エンジン負荷			リセット時
最大エンジン負荷	設定可		リセット時
MAF(吸入空気量)			—

表示項目	カスタム全項目	テキスト	データリセット条件
瞬間燃費	初期設定		—
平均燃費			リセット時
積算燃費	設定可		初期化時
走行燃費			0 km/h時
運転燃費	初期設定		電源OFF時
シフトモード燃費			リセット時
ハイウェイモード燃費			リセット時
Av 燃費(0~20km/h)			リセット時
Av 燃費(20~40km/h)			リセット時
Av 燃費(40~60km/h)			リセット時
Av 燃費(60~80km/h)			リセット時
Av 燃費(80~100km/h)			リセット時
Av 燃費(100km/h~)			リセット時
燃料流量			—
消費燃料		初期設定	電源OFF時
積算消費燃料			初期化時
燃料代		設定可	リセット時
積算燃料代			初期化時
運転時間			電源OFF時
走行時間			電源OFF時
アイドリング時間			電源OFF時
アイドリング比率			電源OFF時
エンジン水温			—
吸気温			—
外気温			—
燃料圧力			—
点火時期			—
インマニ計			—
ブースト計			—

OBD II 待受画面カスタムリスト/データリセット条件一覧

メーターリスト

OBD II 待受画面「カスタム全項目 / カスタム待受 / カスタム 4 画面」を選んだ際に、表示させるメーターを下記より選ぶことができます。

* 選択された項目において車両からOBD II の情報が取得できない項目については、非表示となります。

表示項目	カスタム全項目	カスタム待受	カスタム4画面	データリセット条件
エンジン回転数	設定可	設定可	初期設定	—
速度	初期設定	初期設定		—
平均速度 (5分間平均)				電源OFF時
スロットル開度			設定可	—
平均スロットル開度 (5分間平均)	設定可	設定可		電源OFF時
エンジン負荷				—
瞬間燃費				—
平均燃費	初期設定	初期設定	初期設定	リセット時
積算燃費				初期化時
走行燃費				0 km/h時
運転燃費				電源OFF時
運転燃費 (5分間平均)				電源OFF時
シティモード 燃費			設定可	リセット時
ハイウェイ モード燃費	設定可	設定可		リセット時
燃料流量				—
運転時間				電源OFF時
インマニ計				—
ブースト計				—
エンジン水温			初期設定	—

待受画面リスト

OBD II 待受画面「カスタム待受」を選んだ際に、表示させる専用サイズの画面を下記より選ぶことができます。

表示項目	カスタム待受
デジタルメーター	初期設定
衛星情報	
デジタル時計	
アナログ時計	
フルマップ	
カメラ	

⚠ 注意

- OBD II 情報が取得できない場合、それをベースに算出している項目は表示されません。
- OBD II 情報から取得し燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。また、MAF、速度の情報が取得できないと燃費は表示されません。
- インマニ計、ブースト計は1気圧に対する相対値です。過給機を搭載していない車両でも画面、テキスト表示が出る場合があります。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アフター
サービス

OBD II 満タン燃費補正

より正確な燃費を算出するために、走行距離と給油量を本機に入力します。数回実行することで、本機内部の燃費算出係数の調整を自動でおこないます。

* OBD II 設定の「OBD II 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

燃料補正の方法

- 1 車両の燃料を満タンに給油し、トリップ・メーターをクリア (0 km) にする
- 2 走行を開始する前に、ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II 設定」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、30ページの手順1から3をご覧ください。



- 3 ◀▶ボタンを押して「OBD II 満タン燃費補正」を選ぶ



- 4 ▼ボタンを押して「満タン給油時に開始」を選び、ENTボタンを押す

- 5 100km以上走行した時点で、燃料をふたたび満タンに給油する

- 6 走行を開始する前に、手順1から3までを参照し「OBD II 満タン燃費補正」を選ぶ



- 7 車両のトリップ・メーターの走行距離を入力してENTボタンを押す

数値の桁移動は◀▶ボタンで、数値の入力は▼▲ボタンでおこないます。



- 8 満タンに補給した給油量を入力してENTボタンを押す

数値の桁移動は◀▶ボタンで、数値の入力は▼▲ボタンでおこないます。



- 9 「完了」を選び、ENTボタンを押す



✓ CHECK

- 正しい走行距離、給油量を入力できなくなった場合は、ENTボタンを長押しすることで、補正をキャンセルすることができず。
- 入力した値を修正したい場合は、戻るボタンを押してから初めから入力しなおしてください。

もっと
使いこなす

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご覧ください。(http://www.cellstar.co.jp)

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> DC12V/24Vが入力されていますか。 本体とDCコードが外れていませんか。 シガーライター用DCコードのヒューズが切れていませんか。 	P10 - P11
機能設定が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> 「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。 	P16、P30
GPS 信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> GPS信号は受信可能ですか。 	P12 P48
速度取締機の警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> GPS信号は受信可能ですか。 GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。 	P12 P48
GPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> 登録されていない速度取締機の可能性があります。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。 	P32
	<ul style="list-style-type: none"> 設定が「オフ」になっていませんか。 	P32 - P35
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。 	P36
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。 	P32
何もないのにレーダー警告音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 < 同じ電波を使用している機器例 > <ul style="list-style-type: none"> ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 < 対処 > <ul style="list-style-type: none"> レーダーキャンセルエリア 	P50
ユーザーメモリをお知らせしない	<ul style="list-style-type: none"> ポイントは記録されました。 反対方向などから走行していませんか。 	P49
L.S.C. 機能が動かない	<ul style="list-style-type: none"> L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。 	P34
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。 	-
ディスプレイに表示跡や色むらがある	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。 	-
無線を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> 各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。 無線は常に発信されているわけではありません。 	P34

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

スマートフォン

故障かな？と思ったら（つづき）

症状	考えられる原因	参照
カーロケーターを受信しない	<ul style="list-style-type: none"> カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。 	P34
350.1MHzの音声聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> 350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。 350.1MHzの受信電波が弱いと、音声聞こえない場合があります。 	P34
レッカー無線を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。 本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。 走行速度が約50km/h以上で走行していませんか。 	P34
レッカー無線以外の業務無線を受信する	<ul style="list-style-type: none"> レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。 	—
各種無線を受信したままになる	<ul style="list-style-type: none"> 車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 <p>< 対処 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ワンスキップ スキップメモリ 	P56
実写で警告しない	<ul style="list-style-type: none"> microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像はスマートフォン専用アプリ「MyCellstar+Sync」またはパソコン版「MyCellstar」から無料でダウンロードできます。 	P14 P62、P76
フルマップを正しく表示しない	<ul style="list-style-type: none"> GPS信号は受信可能ですか。 	P12 P48
音声が出力されない	<ul style="list-style-type: none"> microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。 	P14
夜間走行中にミラーが見にくい	<ul style="list-style-type: none"> 夜間走行の際、ミラーが暗く見えづらい場合がありますが、これはハーフミラーの特性によるものであり、不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。 	—
OBD IIの車両のスピードメーターと一致しない	<ul style="list-style-type: none"> 一般に車両のスピードメーターは、実際の速度より高めに表示されています。表示速度補正機能を設定することである程度調整することができます。 	P42
OBD II接続時の待受画面で表示されない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> 車両によって表示できる項目が異なります。OBD II 適合表をご確認ください。 	P66
OBD II接続時、スロットル開度がアイドルング中でも0%にならない	<ul style="list-style-type: none"> 車両によってスロットル開度がアイドルング状態でも0%表示しない場合があります。 	—
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイモードになっています。 お客様相談窓口にご連絡ください。 	裏表紙

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

- 取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- 修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票（P77参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

- * ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票（P77参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

修理受付票は、以下の方法でも入手できます。

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。
フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX ご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。
FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）データ番号051で24時間FAXにてお取り出します。

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

http://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

- 1 故障かな？と思ったら（P73～P74参照）を参考に故障がどうかをご確認ください。
- 2 当社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。

3 当社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

http://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- * ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- * セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票（P77参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
- * 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

- 1 ご不明な点は、当社カスタマーサービスにご連絡ください。



フリーダイヤル

0120-75-6867（無料）

【受付時間】 9：00～17：30

（土・日・祝日および、当社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合046-275-6867

- * 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2

修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145

三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5

TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

- * 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
- * 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- * 運送中の破損紛失などについては、当社では一切の責任を負いません。
- * 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- ① 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- ② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン

【入金会金・年会費不要】

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可 **無料**

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順に従ってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー/ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚 **有料**

* 価格は、当社ホームページをご覧ください。お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1 回 **有料**

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

* 価格は、当社ホームページをご覧ください。お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

* プランによっては、別途送料が必要です。

* お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

* microSDカード購入ラクラク更新プランで購入したmicroSDカードでは、フルマップ表示はできません。

フルマップデータの更新について

地図データ更新プランで購入した最新フルマップ内蔵microSDカードを付属のmicroSDと交換するだけで簡単に最新のフルマップデータを更新できます。最新フルマップデータは株式会社ゼンリンにより年間2回提供されます。

地図データ更新プラン

最新フルマップ内蔵microSDカードを当社お客様相談窓口または販売店へご依頼ください。

1 枚 **有料**

別途、送料が必要です。

* 価格は、当社ホームページをご覧ください。お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

* 2014年1月現在の内容です。予告なく変更する場合があります。

* 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと交換して使用してください。

* フルマップデータの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。無断複製など著作権を侵害する行為は法律より一切禁止されています。(C) 2014 ZENRIN CO.,LTD.

* 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

MyCellstarについて

「MyCellstar」は、GPSデータなど「各種データダウンロード」、警告や案内画面や音声をカスタマイズする「おもしろカスタマイズ」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム」、地図から自分だけのGPSスポットを追加する「GPSスポット追加」ができます。作成したデータは、簡単にASSURAと同期できます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ パソコンの推奨環境

- OS : Windows (7/8以降)
Macintosh (MacOS X 10.5以上)
- CPU : Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ : 1GB以上
- グラフィックメモリ : 256MB以上
- * 一部の機能は、ユーザー登録が必要になります。

■ スマートフォンの推奨環境

- OS : Android 4.0 / iOS 7
- 機器 : 上記URLをご覧ください。

修理受付票

製品名：AR-161GM

ご依頼される前に必ず取扱説明書(本書)をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：		ご住所：	
ご自宅電話番号：			
FAX番号：			
日中ご連絡可能な電話番号： <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他 ()			
ご購入日：		お見積り連絡： <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要 () 円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積もりの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。	
同梱した付属品：合計 () 点		具体的な症状： <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。	
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
修理品返却先 ※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。			
お客様名：		ご住所：	
ご自宅電話番号：			

サービス	困ったときは	使いこなす	もっと	各種設定	画面の説明	基本操作	取り付け	はじめに
------	--------	-------	-----	------	-------	------	------	------

その他

各種規定について

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「GPS レーダー探知機ASSURA AR-161GM」（「機器」）にて用いられる地図データおよび検索情報などのデータ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。

本データをご利用の前に必ずお読みください。本データをご利用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が管理使用する機器1台に限り、以下の権利を許諾します。
 - (1) 本書に記載された内容の使用をすること。
 - (2) SDカードに格納された本データを機器本体において使用すること。
2. お客様は、本データのご利用前には必ず本書を読み、その記載内容に従って使用するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本データの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本データを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本データの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
 - (3) 弊社は、本データに関する損害賠償責任を一切負わないこと。なお、この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
 - (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本データについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

許諾ソフトウェアの権利者に関する表示

- 日本地図ならびに地図情報データについて



本サービスは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。「ゼンリン」は株式会社ゼンリンの登録商標です。

©2014 ZENRIN CO.,LTD. All rights reserved.

- 1/25,000地形図データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図および2万5千分の1地形図を使用した。（承認番号 平23情使、第192-B58号）

- 行政界・海岸線データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用した。（承認番号 平23情使、第195-B2号）

フォントに関して

本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「RT FONT」の著作権は、同社に帰属します。

「RT FONT」は読みやすさを追求したNEWゴシック体で滑らかな描写と線幅を保持し、高い文字表示品位を表現しています。

仕様・定格

■ 本体

- ・GPS受信部
 - 受信方式 : 34ch パラレル受信
 - 受信周波数 : 1575.42MHz、1598.0625MHz ~ 1605.375MHz
- ・レーダー受信部
 - 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイン方式
 - 受信周波数 : Xバンド、Kバンド
- ・レシーバー部
 - 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイン方式
 - 受信周波数 : UHF330 ~ 470MHz、VHF154 ~ 162MHz
- ・無線LAN
 - 周波数 : 2.4GHz帯
 - 通信規格 : IEEE802.11b/g/n
 - 送信出力 : 11b最大 15dBm、11g最大 13dBm、11n最大 12dBm
 - * 1送信出力電力は、アンテナ給電点での性能値となります。
- ・センサー : 加速度センサー、ジャイロセンサー、気圧センサー
- ・電源電圧 : DC12V/24V
- ・動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
- ・サイズ : 272.6 (W) × 19.6 (D) × 80 (H) mm
 - * 突起部除く
- ・重量 : 315g
- ・表示部 : MVA液晶

■ リモコン

- ・使用電池 : リチウム電池 CR2016×1
- ・動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
- ・サイズ : 34.8 (W) × 5.5 (D) × 56.4 (H) mm

* 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

* 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

* 本書記載の警告時などの表示画面は警告パターン「アニメ」の場合のものです。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がありましたら、当社カスタマーサービスまたは e-メールなどでお知らせいただけますようお願いいたします。

カスタマーサービス ☎ 0120-75-6867

(携帯電話・PHS よりおかけの方は、046-275-6867)

e-メール : ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ : <http://www.cellstar.co.jp>

* 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容を良くお読みのと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票（P77参照）も併せてご記入ください。

製品名：AR-161GM	お買い上げ年月日： 年 月 日
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	保証期間 3年 お買い上げ 年月日から 3年間有効
ご住所：	
お電話：	

以下の場合には保証の対象外となります。

- ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱いによって生じた故障・破損
- ②誤用・乱用および取扱不注意による故障
- ③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
- ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
- ⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
- ⑥保存状態が適切でなかった場合
- ⑦業務目的でご使用になった場合
- ⑧バッテリー・ディスプレイ装置など消耗品および付属品の交換
- ⑨本証の提示がない場合
- ⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

- ・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保管ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願ひ 保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ



0120-75-6867 (無料)

[受付時間] 9:00~17:30

(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：046-275-6867

■メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。

<https://www.cellstar.co.jp/inquiry/mail.html>

※ご返答までに1週間程度のお時間をいただく場合があります。

■セルスター工業株式会社 カスタマーサービス

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32

各拠点一覧

- 北海道地区 北海道セルスター工業株式会社
〒004-0843 札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225 (代) / FAX.011-881-7251
- 東北地区 セルスター工業 (株) 仙台営業所
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100 (代) / FAX.022-218-1110
- 関東地区 セルスター工業 (株) 本社
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106
- セルスター工業 (株) 水戸営業所
〒310-0903 茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911 (代) / FAX.029-255-1420

- 東海・北陸地区 セルスター工業 (株) 名古屋営業所
〒464-0025 愛知県名古屋市中区区桜が丘295番地
第8オオタビル 4F
TEL.052-789-0099 (代) / FAX.052-789-1510
- 関西・中国・四国地区 セルスター工業 (株) 大阪営業所
〒562-0004 大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880 (代) / FAX.072-722-5575
- 九州地区 セルスター工業 (株) 福岡営業所
〒811-1314 福岡県福岡市南区的場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101 (代) / FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員

<http://www.cellstar.co.jp>

CELLSTAR®

セルスター工業株式会社